



みんな、普段から使っているけど、災害から使おう

最低でも1日分の食料や飲み物を備えておこう

わあ、ひかるの？

これは、ライトにもラジオにもなるのよ

特集
みやぎ・しろいしフィルムコミッション
ロケ撮影誘致活動実施中
映像の力で白石をPR

東日本大震災から2年
「その時」あわてないために

白石から世界に発信
セコム工業新本社工場が操業開始！

お返しなしの心でお出迎え
仙台・宮城
デスティネーション
キャンペーン
スタートまで
あと1カ月

東日本大震災から2年が経過する「今」だからこそ
もう一度、家庭や地域の「備え」と「心構え」を確認しませんか？

家庭

Home

いつ・どこで災害に遭ってもあわてないために

家の中の心構え

地震は時間を選びません。朝、昼、夕方、夜…。それぞれの時間でそれぞれの心構えが必要です。夜間に停電が起こると真っ暗になります。あわてて行動すると思わぬケガをすることも。懐中電灯や携帯電話のライト機能など、枕元に備えておくことが大切です。また、家具やテレビなどの転倒防止、食器類の飛散防止も大切です。被災後も自宅で生活することを前提に、あらかじめ防止策を取りましょう。

家族との連絡方法を定める

普段から、「地震が起きたらどうするか」「家族との連絡はどうするか」などを家族で話し合っておきましょう。携帯電話はつながりにくいとはいえ、家族の携帯電話の番号やメールアドレスのメモは常に持っておきましょう。公衆電話は比較的つながりやすいとされています。携帯電話は乾電池式などの充電器も重宝します。また、家族と連絡が取れない時のために、あらかじめ避難場所を決めておきましょう。

普段の買い置きも備蓄のうち。持続可能な備蓄を心掛けましょう

家庭で備蓄をすることはとても大切です。市では、これまでの災害の経験から、最低でも3日分の食料・飲料水の備蓄をお願いしています。大地震が起こった直後3日間は外部からの支援が届かないことが想定されますので、ガスや電気、水道が止まっても持ちこたえられるような備えをお願いします。防災用の特別な物でなくても構いません。むしろ、日常の食材を災害時に活用する方法を考えましょう。日ごろから食材を多めに調達し、消費したら補充するといった家庭内流通備蓄を意識しましょう。

地域

Community

家庭から地域全体の行動へ

「自分の住む地域」を知りましょう

大規模災害が発生した時、一人ではなかなか行動できなくても、地域で協力すれば大きな力になります。地域で円滑な協力を行うためにも、まずは地域の状況を知ることが大切です。自分の住む地域の指定避難所がどこにあるのか、災害が発生した際に最初に避難する一時避難所はどこに設定されているか、災害の起きやすい危険箇所はどこかなど、地域内の「決めごと」などを事前に確認して共通理解を深めておきましょう。自主防災組織や自治会の催しに参加するなど、日ごろから隣近所との絆を深めておくことも大切です。

また、地域でも食料などの備蓄を行うことで、個人や家庭の不足分を補うことができます。地域の実情に合わせて、災害時の活動に必要な機材なども準備できると良いでしょう。

ここで言う地域とは、隣近所だけではなく、会社だったり趣味のサークルだったり、いろいろな形で備え、互いに足りないものを補い合うことで相乗効果が生まれ、地域の絆はより強固なものになります。

行政

Administration

市の動きを確認しましょう

全指定避難所に発電機と無線機を配備

東日本大震災の発生直後に必要とされていたものの一つが「情報」でした。そこで市では、震災の経験をふまえて、全指定避難所に発電機と無線機を配備しました。

無線機などの配備により、停電になった時や道路が寸断された時も、避難所と災害対策本部をつなぐ通信網を確保し、地域の被害状況をより早く把握するとともに、市民の皆さんに迅速で正確な情報を伝える環境を整えました。

また、効率的な避難所運営を行うため、市職員の初動マニュアルを作成し、避難所の運営方法などについて自主防災組織や自治会との協議を行う体制づくりを進めるとともに、食料・飲料水などの備蓄は、必要数を計算しながらも消費期限と費用を考慮して進めています。

しかし、物流がストップし被害が長期化すると、欲しいものが手に入らなかつたり、足りなくなつたりすることも想定されますので、家庭や地域での備蓄をお願いします。地域での備蓄を推進するため、備蓄品の購入を含む訓練や講習会などを実施する際の補助事業もありますので、ご活用ください。

また、今後も、広報しろいしなどで市の動きをお知らせしていきますので、ぜひご確認ください。

災害に強いまちづくりを進めるため 一人一人の「備え」を確認してください



白石市長
風間 康静

震災から2年。この機会にぜひ、市民の皆さんには家庭や地域の「備え」を確認していただきたいと思います。市としても、災害に強いまちづくりを進めるため「備え」を強化しています。皆さんは「防災」や「備蓄」と聞くと、少し堅く考えてしまうかもしれませんが、例えば、車や暖房器具の燃料、食料などは使い切る前に補充するなど、ほんの少しの意識を変えるだけでも備えになります。ご理解いただきたいことは、行政ですべて備えようとすれば大きな費用がかかることです。その負担は必ず皆さんに戻ってきます。日常の生活の中でぜひ、生きるために必要な準備をお願いします。そして、「仕事で忙しい」などの理由で普段は希薄になりがちな、隣近所との付き合いを大切にしてください。地域の絆が白石の強みです。

直しと運営方法などの打ち合わせを行っていきます。また、震災から2年を迎える3月11日には、自主防災組織や警察、消防、自衛隊などの代表で構成する「白石市防災会議」を開催し、各機関との情報の共有を図ります。
大規模災害が起こった時、被害が広範囲に及べば及ぶほど、消防や警察、市などの行政機関だけでなく、すべて対応することには限界があります。「災害は起こる」ということを前提に、大切な自分や家族の命、地域を守るためにも、「備え」と「心構え」を家庭や地域で確認しましょう。

～地域の絆をより強固なものに～ 「平成25年度白石市総合防災訓練」を 6月9日(日)に実施します

昨年の防災訓練では、多くの自主防災組織や自治会が自主的に訓練を実施。本年も多くのご参加をお願いします。本年初めて訓練を予定している自治会などは、ぜひご相談ください。
☎生活環境課 ☎22-1314

広報しろいし 今月の表紙



広報しろいし2013年3月号
平成25年3月1日発行
No.643



いざという時の「備え」を家族で確認！

鷹巣にお住まいの三島治貴さん・直美さん家族は、普段から食料や飲料水、携帯ラジオ、乾電池などの備えを心掛けています。食料は多めに買い置きして、なくなる前に買い足しておく。「新しい在庫」を常に持つことを意識し、家庭内流通備蓄を実践しています。
写真は、震災から1年11カ月を迎えた平成25年2月11日に撮影。この日は、長女の妃陽さんと二女の瑠夏ちゃんも一緒に、わが家の備えを確認しました。

Top's Voices



セコム代表取締役社長
まえだ しゅうじ
前田 修司 さん

セコム工業は、1977年に設立。そこから育まれてきましたが、東日本大震災で社屋が損壊しました。平成23年4月8日、新開社長がセコム本社に来て話を聞き、「これはやるしかない」と思い、工業団地に移転新築を行うことを決めました。

セコム工業は、セコムグループの生産部門の中核工場としてセキュリティー機器の開発・生産を行っています。

今回の新築移転で、東北自動車道・白石ICに直結するなど交通の便が良くなり、機器の物流の面で効率化が図れました。また、環境に配慮した照明や空調設備機器などの採用、高品質の実験設備の完備、生産性の向上など、まさにセコムグループにふさわしい工場となり、今後のさらなる成長につながると確信しています。

最先端の設備環境を持つこの新工場を生産拠点の中核として、高度化するセコムグループのサービスを実現するとともに、最高品質の安全・安心・快適・便利をお客さまに提供し、新たなスタートを切ったセコム工業が、白石の地から大いなる飛躍を遂げ、復興のシンボルになればと思います。

白石の地で再起を図り、地域のさらなる飛躍に貢献！



白石市長
かざま こうじょう
風間 康静

白石インター工業団地への新築移転は、両社長の即時・即断と、従業員の皆さんの熱意があって成し得ることができたと思っています。復旧から復興へとシフトしている本市にとって、新本社工場の完成をとてもうれしく思っています。これを起爆剤にして、白石

市の「共汗・共学・共生」に「共栄」と、新開社長から指導していただきましたので、「栄える」ことができるためにも、企業間の交流などもしっかりと支えていかなければならないという決意を新たにしました。

この地で新たな製品が開発されて、日本のみならず世界に白石のブランドが広まることを願い、さらなる雇用の確保に期待しています。

震災直後、私たちセコム工業が行動したことは4点でした。まずは、社員と家族の安全確認。2点目は被災地への支援。3点目は途方に暮れている社員を安心させ夢と希望を持たせることでした。4月8日、セコム本社の許可を得て、この地に新社屋を建設することを決めましたが、この震災直後の早期決断が、再開のめどがたっていなかった社員の力となり大きな力

になったことは間違いありません。4点目は新築移転するまでの間の操業再開のめどをたてることでした。大変な日々が続きましたが、震災から56日後の5月6日、社員一丸となって取り組み、操業できる段階までこぎ着けました。今は、ただ感謝の気持ちでいっぱいです。

震災後は、4つの拠点に分かれていた事業所のうち、3つの拠点を新本社工場に集約。新本社工場は、「自然と調和した最先端工場」をメインコンセプトとして、「環境」「高品質」「安全」の3つの大きなテーマにより、働く社員がワクワクするような今までにない斬新な工場にしました。

本日の記念式典を一つの節目として村井知事の今年を表す言葉「興起(好機)到来」のごとく、チャンスと思って奮い立ち、白石市の市政運営の基本理念「共汗・共学・共生」に「共栄」という言葉を加えていただくことをお願いし、気持ちを新たに社員一同、より一層の努力を重ねて、この地から大いに飛躍したいと思います。



セコム工業代表取締役社長
しんかい いたる
新開 至 さん

私は、富県宮城、「富ませる宮城」を作ること掲げています。宮城県は、サービス産業中心の建物作りを続けてきました。サービス産業は人口が増え続けなければならないのですが、少子高齢化で人口が減る中ではどうしても頭打ちになってしまい、縮小傾向になってしまいます。そのため、ものづくり産業をしっかりと育てて、一次産業から三次産業までのバランスをとるといった傾向作りをしようとは考えています。

セコム工業様の本来の仕事はサービス分野ですが、安心・信頼できる機器があって初めて、サービス産業として立派な地位を確立することができると思います。セキュリティーの分野は、今後需要がどんどん右肩上がりに伸びていく分野。約2万点近い部品を使用して製品を作っているのが大変だと思いますが、次世代型の機器をどんどん作っていただき、さらに雇用の拡大につながればと思います。



宮城県知事
むらい よしひろ
村井 嘉浩 さん



1_新本社工場の外観。「セコムブランドここにあり」と、高速道路からでもしっかり見える「SECOM」のロゴ
2_完成した新本社工場を見学する関係者たち

【新本社工場の概要】

- ・所在地 福岡深谷字南沖8-1
- ・工場規模 地上2階
- ・敷地面積 36,682.59㎡
- ・建築面積 15,834.16㎡
- ・延べ床面積 18,975.36㎡
- ・総事業費 約31億円



防犯・防災関連機器製造のセコム工業株式会社(新開至代表取締役社長)が進めてきた新本社工場が完成し、1月17日、竣工記念式典が行われた。式典には約160人が集まり、新本社工場の完成を祝った。

新開社長は、「従業員が誇りと愛着を持てる夢と希望の施設ができました。白石の地からさらなる成長、さらなる飛躍の一歩を迎えられることに感謝しています。防犯・防災関連機器の生産機能を集約するとともに食用ハーブを生産し、将来的には画像関連事業などの拡大も図る予定です。売上高を5年後には現在の2倍に当たる約200億円、従業員も約270人から350人に増やし、この地から大いに飛躍したい」と抱負を語った。

新本社工場は、「自然と調和した最先端工場」をメインコンセプトとして、「環境」「高品質」「安全」を重視した設計。地中熱利用による空調負荷軽減や雨水の再利用、機器生産をサポートする最先端の試験設備、浸水しにくい床高設定、照明・

新開社長は、「従業員が誇りと愛着を持てる夢と希望の施設ができました。白石の地からさらなる成長、さらなる飛躍の一歩を迎えられることに感謝しています。防犯・防災関連機器の生産機能を集約するとともに食用ハーブを生産し、将来的には画像関連事業などの拡大も図る予定です。売上高を5年後には現在の2倍に当たる約200億円、従業員も約270人から350人に増やし、この地から大いに飛躍したい」と抱負を語った。

新開社長は、「従業員が誇りと愛着を持てる夢と希望の施設ができました。白石の地からさらなる成長、さらなる飛躍の一歩を迎えられることに感謝しています。防犯・防災関連機器の生産機能を集約するとともに食用ハーブを生産し、将来的には画像関連事業などの拡大も図る予定です。売上高を5年後には現在の2倍に当たる約200億円、従業員も約270人から350人に増やし、この地から大いに飛躍したい」と抱負を語った。

空調機器の耐震化が取り入れられるなど、生産性を高め、働きたいのある職場環境を備え、従業員が誇りと愛着を持てる施設を目指した。

セコム工業は東日本大震災で本社工場が大きく損壊。天井が崩落するなど大きな被害を受けた。交通の利便性や雇用確保などの面から、白石の地で再起を図り、地域のさらなる飛躍に貢献したいと、白石インター工業団地への新築移転を決め、平成23年6月29日、白石インター工業団地への企業進出第1号として市と立地協定を締結。12月22日に地鎮祭を行い、平成24年1月に工事着工、11月に完成し、12月3日から操業を開始した。

新たな一歩を踏み出したセコム工業。生産された製品が日本はもとより、世界中で愛用され、白石の地から革新的な高付加価値製品が次々と送り出されることが期待される。そして、同社の発展とともに、白石の発展と雇用の創出にも期待がかかる。

セコム工業は、白石の地から震災を乗り越え培った「絆」を武器に、さらなる飛躍を誓う。

素早い判断と行動で復興に向けスタート！
セコム工業株式会社が白石インター工業団地で竣工記念式典



みやぎ・しろいしフィルムコミッション

特集

ロケ撮影誘致実施中

映像の力で白石の魅力をPR



フィルムコミッション…

私たちの生活にはあまりなじみのない名称かもしれないが、地域活性化の方策として全国で注目され、各地に設置されている非営利組織。

映画やテレビドラマ、CMなどのロケ撮影を誘致し、撮影を支援することが主な活動内容だが、その目的は、単に映画などを誘致することにとどまらない。

白石にロケ撮影を誘致しようと、平成24年4月に設立された「みやぎ・しろいしフィルムコミッション」。設立から約1年。その活動の成果が徐々に芽を出し始めている。

ロケ撮影誘致が私たちにもたらすもの

そして、白石の魅力をさらにPRするために、私たちができることは？

過去最多
52チームが参加

強すぎる！「大笑い」が一般の部で4連覇達成！

ひいてひかれて 第22回市民綱引き大会



1_小学生の部で優勝した「ツナ引いちゃった」(白石第一小) 2-5_気合を入れて綱を引く選手たち 6_力強く選手宣誓をする(左から)齋藤梨奈さんと佐久間斗夢くん 7_一般の部で優勝した「大笑い」。圧倒的なパワーとテクニックで他チームに勝利 8_中学生の部で優勝した「アベンジャーズ」(白石中)。序盤の劣勢から脅威の粘りを見せて見事栄冠を勝ち取った

大会結果

- 小学生の部
 - 第1位 ツナ引いちゃった(白石第一小)
 - 第2位 福岡ファンタスティックVI(福岡小)
 - 第3位 二小レッドスターズ(白石第二小)
- 中学生の部
 - 第1位 アベンジャーズ(白石中)
 - 第2位 福岡B(福岡中)
 - 第3位 TEAM OBARA Jr.(小原中)
- 一般の部
 - 第1位 大笑い
 - 第2位 大笑いロイヤル組
 - 第3位 2小6年3組ファミリーズ

1月20日、冬場の体力づくりや仲間との親睦を図ることを目的とした「ひいてひかれて 第22回市民綱引き大会」を、ホワイトキューブで開催しました。本年の大会には、過去最高となる小学生24チーム、中学生16チーム、一般12チームの計52チーム約590人が出場。小学生は10人1組、中学生以上は8人1組で試合を行い、頂点を目指して綱を引き合いました。大会は、白石第二小6年の齋藤梨奈さんと佐久間斗夢くんが「仲間と力を合わせ精一杯綱を引くことを誓います」と宣誓してスタート。予選を1位で勝ち上がった4チームずつが決勝トーナメントに進みました。一般の部は、3連覇中の「大笑い」が2チームに分かれて出場したにもかかわらず、両チームとも決勝に進出し、優勝と準優勝を分かち合いました。小学生の部の決勝は、互いに1本ずつ取り合い最終戦にもつれ込むほどの接戦。中学生の部の決勝は、序盤の劣勢を覆す粘りを見せた「アベンジャーズ」が優勝を果たすなど、どの試合も見応え十分の引き合いを見せてくれました。

「ロケハン」とは？

ロケーション・ハンティング(Location Hunting)の略。映画やテレビ制作のためのロケ地を探すこと。監督などが脚本などのイメージを元に撮影場所を選定する。映画やテレビドラマなどは複数回に分けてロケハンが行われる。候補地の選定は、制作担当がまず「下見ロケハン」「ロケ交渉」を行い、写真や動画で現場を記録。監督や撮影技師、照明技師、美術デザイナー、録音技師、チーフ助監督などからなるメインスタッフにプレゼンを行い、メインスタッフによるロケハン「メインロケハン」でロケ地が決定される。

ロケハンには、撮影時の機材の運搬や施設の確保、道路使用許可などの準備を容易にするため、地元のフィルムコミッションや自治体の担当者を交えて行われることが多く、地元の支援体制も選定材料の一つと言われている。



右の写真は、「主人公藤井と、ヒロイン佳美が住むアパート」という設定となった市内某住宅。上の写真は、川井石油白石中央SSでの撮影風景。通行する車や市民の方々の協力を得ながら、気温30度を超す炎天下で撮影が行われた。いずれの場所も、私たちにとっては普段の生活の中にある何気ないロケーションだが、撮影部隊によって瞬く間に映画のひとコマに。スクリーンにどう映るかとても楽しみだ。



ロケ地決定までの大まかな流れ



映画『100回泣くこと』には、昨年7月～8月に監督やプロデューサー、撮影スタッフなどに現地案内を行うなど積極的に白石をPRした。その甲斐あって、待望の白石ロケが決定。

みやぎ・しろいしフィルムコミッション(以下、SFC)のスタッフは、昨年4月の設立時から、撮影誘致・支援体制の準備を整えるとともに、積極的に映画やドラマ、CMなどの市内ロケーションを各方面に提案してきた。

「悲しい題材ですが、永遠にされるように二人の新鮮な組み合わせに期待しています」と、大倉さんと桐谷さんとの撮影を心待ちにしていた。

原作者の中村さんは、「真摯でひたむきな大倉さんと桐谷さんに以前から注目していました。お二人を通して『100回泣くこと』を心から楽しみにしています」と期待。廣木監督は、「素晴らしい題材ですが、永遠にされるように二人の新鮮な組み合わせに期待しています」と、大倉さんと桐谷さんとの撮影を心待ちにしていた。

ロケ正式決定から撮影日まで1週間程度という過密日程の中、SFCのスタッフは制作側の要望を最大限叶えようと、地元関係各所の協力を得ながら、撮影のための各種申請や撮影場所の調整、宿泊先・エキストラ確保などの準備に奔走した。そして、8月～9月の2度にわたるロケ撮影期間中、50～60人に及ぶ撮影隊が白石市内に滞在した。

ロケ撮影による地元への経済効果は、100人の撮影隊が1ヵ月滞在すると約5,000万円とも言われ、ロケ撮影誘致における街の活性化への期待は大きい。その分、全国でもFCの活動が活発化し、撮影誘致はまさに激戦。ロケ撮影誘致につながるには、何よりも、白石に住む私たちが地域の資源を掘り起こし、たくさんの人が関わりながら白石の魅力をもっとPRしていくことが不可欠だ。

そして、ロケ撮影誘致を一つ一つこなすことで、「新しい風」が白石に吹き始めている。スクリーンやテレビに白石が映る喜びは、市民の皆さんの中にある「ふるさとの誇り」をくすぐる。SFCの役割はまさに映像と白石をつなぐパイプ役であり、今後、市民の皆さんとともに映像の力でどのように白石をPRしていくのがポイントとなる。

白石で待望の映画ロケ撮影！

映画『100回泣くこと』の撮影の一部を白石で実施
何気ないロケーションが瞬く間に映画のひとコマに

平成24年8月～9月、映画『100回泣くこと』の撮影隊が白石・仙台ロケのため宮城県を訪れ、白石市内の数カ所で行った。『100回泣くこと』は、累計60万部以上のセーラーズを上げて、人気作家中村航さん原作の純愛ラブストーリー作品。主演は『関ジャニ∞』の大倉忠義さん、ヒロインは桐谷美玲さん、監督は『余命1カ月の花嫁』や本年2月に公開された『きらいいゾウ』などの多数の感動作を手掛ける廣木隆一さんが務めた。

出演者／監督／原作者から寄せられた期待の声

撮影前、主人公藤井役を務める大倉さんは、「僕自身、これ

ほど深い恋愛ストーリーは初めての挑戦です。そして、その作品にスクリーンで初主演という形で務めさせていただくことになりました。素直にうれしいという気持ちとともに、原作・台本を読ませていただき、『本当の愛』ということについてあらためて考えさせられました。主人公の繊細な心の移り変わりや葛藤を表現できればと思います」と主人公と自身とを重ね合わせたコメントを寄せ、ヒロイン佳美役を務める桐谷さんは、「初めて本を読ませていただいた時、何気ない日常の中にある幸せをとても感じました。私が演じる佳美という役は、病氣と必死に闘う姿、彼を一途に思う健気な姿、彼と一緒に過ごしているときのかわいらしい姿…ど

白石の魅力は観光地だけじゃない！
まちの風景が映画の世界を盛り上げる

映画『100回泣くこと』

2013年6月22日(土)
全国ロードショー

出演：大倉忠義、桐谷美玲

原作：中村航

『100回泣くこと』

(小学館刊)

監督：廣木隆一

脚本：高橋泉

制作：『100回泣くこと』製作委員会

製作プロダクション：ダブ

配給：ショウゲート

映画公式サイト

<http://100kai-movie.com/>

FCは映画と地域の橋渡し役 「白石ならではの」企画や活動を期待しています—

■映画『100回泣くこと』について お聞かせください—

正直、悲しい題材の話は苦手です。いつも思うのは、僕らは生まれて死んで行く…。そんな運命の中で誰かと出会い、何かに出会い、喜び、悲しみ、憎しみ、そして誰かの記憶に残るということ。いや、残ってほしいという願いです。

マスコミや新聞に出なくても、誰かの心の中で生き続けることだと思います。自分にとっての愛しい人。でも、いつか、どんな大切なことも薄れていって忘れ去られてしまう。そんな運命なら、残るかもしれない映画に、関わったすべての人たちがいたことが記録できればいいと思っています。それは、この映画に興味

を持って観てくださる観客の方々も含めてのことだと思っています。ぜひ、劇場で感じてほしいです。

■フィルムコミッション(FC)とロケ地について想うことは—

FCの仕事は、撮影場所の誘致が主な役割だと思っています。地元を紹介し、地域活性化につながればという想いがあるのだと思います。

いつも、いろんな場所に伺って何日か滞在し撮影をして帰るのですが、そのたびに、「かつて撮影で出会った人たちは元気だろうか」と思い出します。そんな時、完成した映画を持って、ロケ地でお世話になった人たちともう一度会いたいという気持ちになります。

この先、撮影した映画を通してできることは、地域の方々とコミュニケーションではないかと感じています。FCが、できることなら映画祭や定期的な上映会などを開催し、ゲストを招いた地域の方々と懇親会の橋渡しをしていっていただければと思っています。

監督やスタッフ、役者を招いた上映会などで広く一般の方々を巻き込んだものにしていくとか、または、独自で映画を学校教育に取り込んでいくとか、いろいろ考えられると思います。映画のスタッフと学生とのコラボレーションでの映画づくりや、特別授業(ワークショップ)の開催なども考えられると思います。

福島と仙台に挟まれた白石ならではの企画、活動を期待しています。

さまざまなジャンルの作品を手掛け、
多様な世界を表現し続けている廣木隆一監督。
廣木監督から見た映画の醍醐味、
そして、監督にとっての「ロケ地」とは？

廣木 隆一 監督

Director : Ryuichi Hiroki

時とともに変わっていくだろう白石の「今」が、未来に残る映像作品の中で生き続ける。そう考えると、一人でも多くの市民の皆さんが作品に関わることで、さらなる展開が考えられることだ。

映画とロケ地の関係は撮影だけではなく、撮影を通して地域とコミュニケーションを図ること

平 成24年8月某日、廣木隆一監督はロケ地選定のため、メインスタッフとともに白石を訪れた。緊張し固くなっているFCスタッフの意表をついて、アロハシャツとビーチサンダルというラフな格好で現れた監督は、「福島県出身で、先日も福島市で映画を撮影したばかり。白石は近く感じていますよ」と笑顔で話した。しかし、監督の目は、白石の空気が映画のロケ地としてふさわしいかを見定めているようだった。

廣木監督が「かつて撮影で出会った人たちは元気だろうか」と話す通り、人の心をつかむのは、やはり人の心。市民の皆さんが持っているおもてなしの心が、撮影スタッフがまた撮影に訪れたいと思う街になっていくのだろう。そしてもう一つ、映画とロケ地の関係は撮影だけではなく、撮影を通して地域とコミュニケーションを図ること

ひろきりゅういち 1954年福島県生まれ。82年『性虐! 女を暴く』で監督デビュー。93年の『魔王街 サディスティック・シティ』で、ゆうばり国際冒険ファンタスティック映画祭ビデオ部門グランプリを受賞。94年、サンダンス・インスティテュートにおいて奨学金を獲得して渡米。帰国後発表した青春映画『800 TWO LAP RUNNERS』(94)で文化庁優秀映画賞、日本映画批評家大賞最優秀監督賞などを受賞。03年、寺島しのぶを主演に迎えた『ヴァイブレイタ』で揺れ動く女性の心を描き、同世代の女性を中心に一大センセーションを巻き起こした。同作は、第25回ヨコハマ映画祭で監督賞をはじめ5部門を受賞したほか、マンハイム国際映画祭、香港国際映画祭などで数々の賞を受賞。11年『軽蔑』で第26回高崎映画祭最優秀監督賞、最優秀主演男優賞、最優秀主演女優賞を受賞。そのほかの主な作品に、『やわらかい生活』(06)『きみの友だち』(07)『M』(07)『余命1カ月の花嫁』(09)『雷桜』(10)『RIVER』『こどものみらい いん ふくしま(短編)』(12)などがある。13年は、本作のほか『きいろいゾウ』『だいいょうぶ3組』の公開が控えている。

映画初支援で出会った素晴らしい作品。
映像をもっと身近に楽しめる街にして、
映像の力で、白石を元気な街にしていきたい！

設 立5カ月で映画の撮影支援ができたことは、うれしいという思いと同時に、どれだけの支援ができるのだろうかという不安がありました。何とかロケ撮影を終えることができました。ご協力いただいた多くの皆さまに感謝いたします。

今回は映画の一部の撮影でしたが、ロケによる経済効果は撮影隊の滞在による直接的なものをはじめ、作品のヒットで街が有名になり、ロケ地を訪れる観光客(通称：ロケ地スト)が増えるという観光への波及効果も期待されます。また、市民の皆さんにとっては、エキストラやサポーターとして撮影に参加していただくことで「非日常体験」を味わうことができます。そして何よりも、「わが街を知ってくれた喜び」は地域の活性化に多くの効果をもたらすこととなります。

FCは、この地域活性化効果を目指

して映画やドラマ、CMなどあらゆる映像作品のロケを誘致することで、白石の魅力を国内外に広く発信できる活動です。SFC第1回の撮影支援は、『100回泣くこと』という素晴らしい作品と巡り合うことができました。初共演のお二人がどのように演じ、廣木監督が「白石のロケ地」をどのように見せてくれるのかとても楽しみです。そして、6月の公開に向けて、街をあげて盛り上げていきたいと思っています。ぜひ映画館に足を運んでいただき、スクリーンを通して白石の街のシーンを探しながら見るという、これまでとはまた違った映画の楽しみ方をさせていただけたらと思います。

今後は、このような撮影支援作品を市内の施設で試写会や上映会として市民の皆さんに見ていただく機会をつくり、映像をもっと身近に楽しめる街にしたいと考えています。映



みやぎ・しろいし
フィルムコミッション

おの ゆうこ
小野 祐子さん(チーフ)

画『100回泣くこと』はその第一歩。映像の力で白石の魅力を発信し、白石がさらに元気な街になるよう人と人をつなぐ橋渡しとして、市民の皆さんと一緒に、楽しみながら活動していきたいと思っています。ぜひ一緒に白石を盛り上げていきましょう。



SFC設立から約1年。映画やドラマなどの撮影の話が届き始めている。もちろん、設立前から白石を舞台にした撮影は行われてきたが、大きく異なるのは、ロケ撮影を支援するための「総合窓口としての役割」ができたこと。SFCに撮影の問い合わせが直接入ることで迅速な対応が可能にし、ロケ撮影誘致のチャンスが広がったことだ。そして、ロケ撮影は私たちにも多くのチャンスを与えている。白石に撮影隊が来ることによる直接的効果が始まり、白石がスクリーンやテレビに映ることで市内のロケ地を巡ったり、地元のおいしい物を楽しんだりするなど、街を訪れる人が増える。そんな風にして、街に賑わいが生まれるのだ。

このチャンスを生かすためにも、今後の市民の関わり方がカギを握る。50人を超える撮影隊を迎えるには、街全体でどれだけ支援体制を整えていくことができるかが重要となる。撮影への関心や理解とともに、「白石を訪れてくれた人に、最高のおもてなしをしたい」という一期一会の心。白石の人、もの、風景：すべてが重なり合って初めて、「また白石で撮影したい」と思ってもらえるようなロケ地となる。そのためには、多くの人たちの協力が欠かせない。関わり方は人それぞれ、できることからいいのだ。

ロケ撮影誘致が私たちにもたらすものは？
そして、白石の魅力をさらにPRするために
私たちができることは？

エキストラ登録や撮影場所の提供など、皆さんからの情報をお待ちしています。

市民の皆さん・事業者の皆さんへ
エキストラ・サポーターに登録しませんか？

■エキストラ登録

白石市内で映画やテレビ番組などの撮影が行われる際に、エキストラとして出演できる方を募集しています。

■サポートスタッフ登録

白石市内で映画やテレビ番組などの撮影が行われる際に、サポートスタッフとしてお手伝いをしていただける方を募集しています。サポートを通して、撮影の現場の空気を感じることができます。

■撮影協力施設登録

自身が所有する土地や建物などを、映画やテレビ番組などの撮影に提供していただける方を募集しています。住宅や商店、工場、事務所、病院、田畑、空き地など、撮影ではさまざまなロケーションが要求されます。「映画やテレビ番組のワンシーンに」とご協力いただける方はご連絡ください。

みやぎ・しろいし
フィルムコミッション

〒989-0292

宮城県白石市大手町1-1

白石市役所2階 産業部商工観光課内

☎0224-22-1321 FAX0224-22-1451

Eメール film-c@city.shiroishi.miyagi.jp

ホームページURL

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/

section/shoukan/film/

※フェイスブック・ツイッターも開設しています。ぜひご覧ください。



1日映画館「しろいし座」第3回上映作品『キツツキと雨』

入場
無料



●日時 3月12日(火) 受付17:00～ 開催18:00～
●場所 白石市情報センター「アテネ」
●申し込み方法 図書館に備え付けの申込書または応募専用メール(msfc@live.jp)で氏名と参加人数、駐車場利用希望をお知らせください。
※人数確認のため事前申込制となっていますが、当日の参加もできます。詳細は、みやぎ・しろいしフィルムコミッションのホームページもご覧ください。

無骨なキコリと気弱な映画監督のちょっといい出会い…

人里離れた山村に映画撮影にやってきた新人映画監督の青年と、そこに暮らす木こりの男のふれあいをユーモアを交えて描いたハートフルドラマ。映画制作の現場や、木こりと村の人々が映画撮影に関わっていくさまがユーモラスに描かれています。
●監督/脚本 沖田修一 出演 役所広司、小栗旬、高良健吾、白田あさ美ほか
●第24回東京国際映画祭 審査員特別賞、第8回ドバイ国際映画祭 最優秀脚本賞/最優秀編集賞/最優秀男優賞
●2012年公開(129分)

白石城関連年表

天正15年 (1587)	豊臣秀吉が関東、奥州に惣無事令(私的戦闘禁止令)を出す。
天正18年 (1590)	小田原城落城、豊臣秀吉による奥羽仕置が始まる。蒲生氏郷、会津73万石を拝領、白石城を蒲生源左衛門郷成に預ける。この年以降、支城の白河城、三春城、長沼城、津川城、南山城、塩川城、猪苗代城、二本松城、白石城ほかの築城、改修が着手される。
天正19年 (1591)	九戸政実の乱が起こる。その後、蒲生氏郷が九戸城を改修し、石垣を築く。
文禄元年 (1592)	蒲生氏郷が黒川城(若松城)と城下の大規模な改修を始める。
文禄2年 (1593)	若松城の天守が完成する。
慶長3年 (1598)	上杉景勝、会津領を拝領、白石城に甘粕備後を入れる。
慶長5年7月 (1600)	伊達政宗、上杉領の白石城を攻撃する。
8月	政宗、白石城を石川昭光に預ける。
12月	伊達政宗が仙台城の築城を開始する
慶長7年12月 (1602)	片倉景綱が白石城を拝領する。
慶長15年 (1610)	仙台城大広間が完成する。
正保3年 (1646)	地震のため石垣壁槽等が崩れる。
寛文元年 (1661)	破損により再鑄していた鐘が完成し、掛けられる。
元禄5年 (1692)	坂口門東廐曲輪南之方土土留石垣が崩れる。
享保16年 (1731)	大地震にて石垣、槽、堀等多くの箇所が損壊する。
寛保3年 (1743)	御勘定所で出火がある。
文政2年 (1819)	白石城が焼失する。
文政6年 (1823)	大櫓が再建される
文政12年 (1829)	御城巽角櫓、石垣四カ所が完成する。
明治元年10月 (1868)	白石城が片倉家より白川口総督府へ引き渡し。
明治2年4月 (1869)	白石城を南部氏へ引き渡し。
8月	南部旧白石藩知事が白石城へ入城する。
明治3年9月 (1870)	三陸磐城両羽按察府廃止、白石城は旧片倉家中開拓役所預かりとなる。
10月	白石城売却代金を北海道開拓費用に充てるようお願い、元按察府の許可を得る。
明治4年4月 (1871)	旧白石城が兵隊屯所となり、御親兵が入城、三の丸の居家を壊して訓練場として洋式訓練を行う。
明治7年 (1874)	白石城を家禄奉還士族、御代田円八ら5名に払い下げ、解体される。
明治33年 (1900)	東宮殿下御慶事記念として白石城址を益岡公園とすることに決定する。
大正4年 (1915)	片倉小十郎景綱公頌徳碑が本丸跡に建てられる。
平成7月5日 (1995)	三階櫓、大手門が復元公開される。

宗の所領であった刈田郡は蒲生氏郷の所領となり、その際に城館の整理や支城の配置が行われ、本城の会津若松城と北に白石城、南に白河城をはじめとする支城が置かれたと話した。そして、若松城は、伊達・最上を防ぎ、徳川を後ろから脅かすもので、領内の一つの城ではなく「豊臣政権を守る城」だった。白石城は単なる領内経営・防備だけの支城ではなく、「蒲生・上杉領の最前線を守る城」。若松城と白石城は、「豊臣政権を見せる城」だったと説明。結び「蒲生時代の支城のあり方を

考える上で白石城は重要な城。この時代の遺構・資料が確認されることや、片倉氏が入る慶長7(1602)年から正保絵図が描かれるまでの間の歴史の解明に期待する」と話した。

仙台藩における白石城

仙台市博物館市史編さん室の菅野正道室長は、戦国時代、全国には4万〜5万の城館が存在。白石市内にも約50カ所余りの城館が確認されているが、その大部分が戦国時代のもので、建物は掘立柱式の簡素なものが

ほとんどだったと話した。続けて、白石城が徳川幕府の「一国一城令」の例外の城として格付けされた理由にふれ、「片倉景綱が豊臣政権下や初期江戸幕府政権において、伊達氏の家臣でありながら大名として格付けされていたことが伝承・記録に残っていることや、江戸幕府・諸大名から仙台藩重臣の筆頭という認識がなされていたこと、白石城が存在する刈田郡は、政宗が徳川氏から恩賞として与えられた場所で、ほかの伊達領とは扱いが違っていた可能性が高い」と話した。

北日本における近世城郭 白石城

仙台市博物館の金森安孝副館長は、近・現代における城郭の特徴などを説明。戊辰戦争後、城郭は新政府に統治され、転用・利活用がなされたことや、城と城下町で町並みが形成され、地方都市の個性や魅力の中心、城郭を中心とした街づくりが行われてきたことなどを紹介した。

また、東日本大震災被災後の復旧では、「城郭を核とした地域文化・歴史の復興を期待する」と述べ、結びに「蒲生氏郷の重臣であった蒲生郷成、上杉景勝

の所領とされ、城代として任じられた甘粕清長、江戸時代を通じて城主として地位を保った片倉氏が、時代背景の中、何を手掛けたのかを調査することに期待。また、明治2年に按察府が白石に置かれたのは、白石が東北地方全体を見据える場所であったということにも注目してほしい。白石城は片倉の城であり、大きな歴史を背負ってきた城。城を守るのほかに住む人たち。大切に思い、価値を与え、守り伝え、白石の新たな価値を育んでいってほしい」とシンポジウムを締めくくった。

歴代の白石城主

- 天正18年(1590) 蒲生氏郷領となり、城代が郷成となる。
- 慶長3年(1598) 上杉景勝領となる。
- 慶長5年(1600) 伊達政宗が白石城を攻撃する。石川昭光が城を守る。
- 慶長7年(1607) 片倉小十郎景綱が白石城を拝領する。



上_300人を超える歴史ファンが詰めかけたシンポジウム

下_講師を務めた学界をリードする研究者たち。左から金森さん、近藤さん、菅野さん、日下さん

歴史的な事実を掘り起こすことで 白石の新たな価値が育まれる

白石城震災復旧工事記念 上廣歴史シンポジウム in 白石 片倉小十郎の城・白石城

市内外から集まった約300人が研究者の講演に耳を傾けた

発掘された白石城

まず、本市教育委員会生涯学習課の日下和寿学芸員が、戦国時代から発掘調査が行われるまでの概要などを説明。天文15(1546)年の記録に白石城の名が出てくるが、戦国時代の白石城の範囲はよく分からず、確実な証拠は見つかっていないことや、発掘調査で13〜14世紀に遡る陶磁器が出土され、その時代から何らかの利用がなされていたことなどを話した。

続けて、現在の益岡公園がある山を利用して石垣を持つ近世城郭に大規模改修したのは蒲生氏と考えられ、それ以前は、土塁、堀、柵木などで作られた城山だった。城の規模は、江戸時代初期にその形が確定したのではなく、順次拡張された。そして、明治時代に入って順次、建物や石垣が解体・移築され、その後公園となり、戦時中は軍の防空監視所も一時設置され

た。昭和時代の終わりころから、大きな樹木も育ち、桜の名所として親しまれてきた。平成2年から発掘調査を行い、三階櫓のあった箇所からは、異なる3つの時代の建物跡が発見された。大手門でも門の礎石、石垣や大量の瓦が発掘されたことなどを説明。さらに、1640年代に描かれた正保絵図では、白石城が2階建てになっていることにもふれ、「江戸幕府の規制を無視した櫓の増築は考えにくい。階数を見誤ったか、本城の仙台城と支城の白石城の関係、また、絵図において意図的に軍事的機能を過小報告した可能性が高く、当初から三階櫓だったと考えられる」と述べた。

蒲生の城 白石城と若松城

会津若松市教育委員会文化課の近藤真佐夫主幹は、会津藩士の娘で会津出身の新島八重が主人公となっている、平成25年大河ドラマ「八重の桜」の放送開始とともに、1月から「大河ドラマ館」をグランドオープンさせ、新たな観光スポットを誕生させたことを紹介した。

また、天正18(1590)年、豊臣秀吉の勢力が奥羽に及び、翌19年にかけて大名の再配置が行われた結果、それまで伊達政

夢

白石第一小・大鷹沢小・越河小で「夢の教室」を開催
一流アスリートが子どもたちに「夢」「仲間」の大切さを伝える

DREAMS

子どもたちの「夢」を応援したい！

子どもの健全育成を目指す公益財団法人日本サッカー協会の「JFAこころのプロジェクト・夢の教室」が、1月24日に大鷹沢小学校、24日・25日に白石第一小学校、2月7日に越河小学校の5年生を対象に開催されました。日本スポーツ界の第一線で活躍してきた一流アスリートが「夢先生」となり、「夢を持つこと」「仲間と協力すること」の大切さなどを、自身の体験談を交えながら児童たちに投げ掛けました。



かわかみ なおこ
川上 直子 さん

PROFILE 1977年兵庫県生まれ。1993年からは田崎ペルーレFC(現TASAKIペルーレFC)で活躍。2003年FIFA女子ワールドカップや2004年アテネオリンピックでは右サイドバックとしてベスト8進出に貢献。代表戦48試合に出場。2005年、日テレ・ベレーザに移籍し、優勝に貢献。2006年現役を引退。



1「だるまさんがころんだ」に挑戦する越河小の児童たち。声を掛け合い、5度目の挑戦で無事ゴール！
2_仲間と協力することの大切さを学ぶ白一小の児童たち 3_「新体操がオリンピック種目になって、オリンピックに出場したい」と夢を発表する白一小の遠藤那央くん



なかがわ よしお
中川 善雄 さん

PROFILE 1974年熊本県生まれ。2001年、大崎電気工業移籍時に日本初のプロ契約選手となる。日本リーグ、全日本総合選手権大会制覇に貢献。個人としても3度のリーグベストセブン賞を獲得。日本代表ではキャプテンとして世界選手権やオリンピック予選などに出場。2010年現役を引退。

1「夢の教室」の最後に中川先生と記念撮影 2_ゲームをクリアするために、「みんなで協力しよう」と円陣を組む中川先生と児童 3_「パティシエになりたい。そのために毎月お菓子を作り、将来はフランスに留学したい」と夢を発表する佐藤華里さん



人生は良いこともあれば悪いこともある
目標を持って頑張れば、見ててくれる人はきつっている

大鷹沢小学校を訪れたのは、元ハンドボール日本代表の中川善雄さん。教室は、前半が体育館で体を動かしながら学ぶ「ゲームの時間」、後半が教室に場所を移し夢について話を「トークの時間」の2部構成で行われました。

「ゲームの時間」では、全員が手をつないで「だるまさんがころんだ」に挑戦。誰か一人でもゴールに近づけば勝ち、一人でも動けばスタートからやり直しというルールの中、仲間と協力することの大切さを学びました。

「トークの時間」では、中川先生が小学4年生の時にハンドボールに出会ったことや、本格的に始めたのは高校に入ってからだったこと、所属していた実業団のチームが休部となり移籍を迫られたこと、日本代表としてオリンピックを目指したことなど自身の経験を話しました。

そして、「テレビで見るスポーツ選手は、一見、華やかな人生を送っているように感じるかもしれませんが、必ずしもそうではありません。私は多くの成功を得ることができましたが、失敗や挫折も味わってきました。

「夢の教室」の最後は、児童自身が「未来の自分への夢」と「その夢を叶えるために努力すること」を「夢シート」に書く作業。児童たちは、「美容師になるために勉強を頑張りたい」「接客も学びたい」「水泳選手になるためにほかの上手な選手の動きを見る」など、目を輝かせながら「未来の自分への夢」などを書き入れていました。

「夢の教室」の最後は、児童自身が「未来の自分への夢」と「その夢を叶えるために努力すること」を「夢シート」に書く作業。児童たちは、「美容師になるために勉強を頑張りたい」「接客も学びたい」「水泳選手になるためにほかの上手な選手の動きを見る」など、目を輝かせながら「未来の自分への夢」などを書き入れていました。

壁にぶつかることもある
逃げずにチャレンジすれば、努力は裏切らない

白石第一小学校と越河小学校を訪れたのは、元女子サッカー日本代表の川上直子さん。「ゲームの時間」では、「だるまさんがころんだ」に挑戦。「トークの時間」では、川上先生が女の子がサッカーをやっていると笑われる時代に、兄がやっていることは何でもやりたくて、小学1年生の時にサッカーを始めたことや、小学6年生の時に女子のクラブ「田崎ペルーレ」を見学して初めて夢ができたこと、18歳で右ひざを痛め手術。回復するまで1年半、続いて左ひざも同じけがをして夢をあきらめかけたことなど自身の経験を話しました。

「けがをして夢をあきらめかけたいた時、友達が手紙をくれました。その手紙には、『神様は、乗り越えられる人しか試練は与えないんだよ』と書かれていました。頑張っても夢は叶うかどうか分かりませんが、『無理だとあきらめない』と強く心に決め、2001年、ついに日本代表に選ばれました。私の宝物は、この時の頑張りで、アテネ五輪に出て2年で引退しましたが、もし、夢を『日本代表』ではなく『世界一

た。人生は良いこともあれば悪いこともある。ただ、目標を持って頑張れば、見ててくれる人はきつっている。続けて、「私はハンドボールを通して多くの仲間と出会い、多くのことを学びました。落ち込んだ時、相談に乗ってくれたのは仲間たち。みんな仲間を大切にしてください。そして、夢を持っている友達を応援してほしいと思います」と児童たちにエールを送りました。

中川先生は現在、日本リーグに今シーズンから参加しているトヨタ自動車東日本(大塚村)の選手兼監督を務め、新たな夢に向かって進んでいます。「人生はこれからも続きます。今の夢はチームで日本一になること」と力強く話しました。

「夢の教室」の最後は、児童自身が「未来の自分への夢」と「その夢を叶えるために努力すること」を「夢シート」に書く作業。児童たちは、「美容師になるために勉強を頑張りたい」「接客も学びたい」「水泳選手になるためにほかの上手な選手の動きを見る」など、目を輝かせながら「未来の自分への夢」などを書き入れていました。

になる」と決めていたら、私の一つ下の澤穂希選手のように、今もサッカーを続けていたかもしれません。夢をどんどんバリエーションアップして、大きな夢を持つてください。続けて、「壁にぶつかることもあるかもしれませんが、強くなるきっかけだと思っ、逃げずにチャレンジしてください。すぐに結果は出ないかもしれませんが、頑張ったことは必ず自分に返ってきます。『努力は裏切らない』。夢を持って、あきらめずに頑張ることを続けてください。どうしたらいいかわかったら、家族や友達に相談すれば、きっと夢を応援してくれるはず」と児童たちに思いを伝えました。

川上先生は現在、サッカー解説者や女子サッカー普及のためにサッカー教室の指導も行っていきます。そんな忙しい仕事の傍ら、昨年11月、110kmを2日間走るマラソンに初挑戦。ゴールまで長い道のりでしたが、そんな時でも、「夢に向かって、あきらめずに努力してきた経験は、私に強い心をくれました。『あの時に比べたら』と思えば、どんなことにもチャレンジできます」と笑顔で話しました。

つくぞ 食べるぞ カもち!

鷹巣地区で第9回もちつき大会

1月20日、鷹巣自治会青年部「たかのすはっぴ会」(森岡孝一会長)主催の「もちつき大会」が、同地区内の観音寺で開催されました。9回目を迎えたこの行事には、子どもから大人まで約150人が参加。子どもたちが元気にもちをついたほか、「昔の風習を受け継いでいきたい」と、大人も子どもと一緒に、お手玉やあやとり、たこ上げなどを楽しみました。佐藤昭自治会長は、「みんなで育む地域の絆を合言葉に、こうした催しを続けていくことで、世代を超えたつながりをこれからも深めていきたいです」と、話してくれました。



1・2_たこ上げやもちつきを楽しむ子どもたち

雪の上で元気に、「取ったぞ〜！」

白川小学校で第36回動くジャンボカルタ取り大会

1月24日、白川小学校の新春恒例行事「動くジャンボカルタ取り大会」が開催されました。36回目を迎えた今年も、全児童60人と来年度に同小に入学予定の園児たちが参加。縦割りりで4チームに分かれ、絵札の獲得枚数や絵札の出来栄などで得点を競いました。絵札も読み札も児童たちの手作りで、今年のテーマは「動物」。「子犬はね ゆきのなかを かけまわる」などと札が読まれると、25m四方の競技場の中を、縦約50cm、横約40cmの絵札を背負って逃げ回る児童を違う学年の児童が追い掛け、真剣勝負を繰り返していました。



▲絵札までもう少し! 雪でも氷点下でも元気に駆け回る児童たち

昔遊びにみんな笑顔 「できた〜!」「楽しい〜!」

第二幼稚園と北保育園で昔遊びの会

昔ながらの遊びを通して、子どもたちと地域の高齢者の交流を図ろうと、「昔遊びの会」が第二幼稚園と北保育園で行われました。

1月23日は南町の「ボランティアみなみの会」(佐竹達雄会長)の17人が、第二幼稚園の3歳~5歳の園児114人に、また、1月29日は北保育園の近くに住む「白石市更正保護女性会福岡支部」の10人が、北保育園の3歳~5歳の園児38人に、各施設で昔遊びを指導しました。

第二幼稚園では、園児たちがお手玉やカルタとり、大縄飛び、あやとり、はねつき、折り紙、こままわし、ま

りつき、ポックリに挑戦。北保育園では、園児たちがお手玉やカルタとり、あやとり、風船羽根つき、ふくわらい、ペットボトルボウリングに挑戦しました。

参加した園児は「したことがない遊びが多く、とても楽しかったです」と笑顔を見せ、指導に当たった会員たちも「童心に帰って触れ合うことができました」と目を輝かせていました。

昔遊び会の開催は、第二幼稚園は23回目で、北保育園は2回目。各施設ともに、楽しい遊びや楽しい会話で世代を超えた交流を深め、笑顔があふれていました。



1・2_お手玉やポックリに挑戦する園児たち(第二幼稚園) 3_ふくわらいを楽しむ園児たち(北保育園)

「不思議と思う心」を大事にして、「科学する心」を育てほしい

ソニー教育財団募集論文でひかり幼稚園と白石第一小学校の活動が奨励賞を受賞



1_伊藤執行役員から記念品を受け取る高原亜実ちゃんと茂林健太くん 2_伊藤執行役員から記念品を受け取る伊東春希くん 3_児童を代表してあいさつする林美羽さん。「理科の授業が大好き。夜空の観察がしたいです」と伊藤執行役員などを前にこれからの抱負を話した

(公財)ソニー教育財団(中鉢良治会長)が主催する、2012年度ソニー幼児教育支援プログラム(幼稚園・保育所対象)・同子ども科学教育プログラム(小中学校対象)の奨励賞・奨励校に、ひかり幼稚園と白石第一小学校の活動論文が選ばれ、1月29日、ソニーセミコンダクタ(株)の伊藤弘悦執行役員白石蔵王T E Cプレジデントが賞状や記念品などを贈呈しました。

ひかり幼稚園には、賞状と助成金5万円、ソニー製CDラジカセ・デジタルカメラを贈呈。代表で受け取った高原亜実ちゃんと茂林健太くんは、「これからも、不思議だな

と思うことをいっぱい見つけて友達と仲良く遊びます」とお礼の言葉を述べ、園児約50人が復興支援ソング「花は咲く」を歌い感謝の気持ちを伝えました。また、白石第一小学校には、賞状と助成金10万円、デジタルカメラ2台を贈呈。代表で受け取った伊東春希くんが「今後の理科の勉強で使わせていただきます」とお礼の言葉を述べました。

同財団では、「科学する心」を育む教育実践と計画をまとめた論文を毎年度募集。本年度は、全国の小中学校から199件、幼稚園・保育所などから87件の応募があり、県内では本市がそれぞれ唯一の受賞となりました。

異種競技で楽しく交流

第22回白石市スポーツ少年団交流大会



▲団体対抗で優勝した大平レインボーの大縄跳び

2月10日、「第22回白石市スポーツ少年団交流大会」がホワイトキューブで開催され、野球や柔道、空手道、剣道、ソフトテニス、ドッジボール、バレーボールの14チーム約200人が参加しました。大会は、越前少年野球クラブの石川和希くんの選手宣誓でスタート。ドッジビーと玉入れは団の枠を越えた混成チーム、大縄跳びとぞうきん掛けリレーは各団対抗で行われました。各団対抗の戦いは、大平レインボーと福岡Jrソフトテニスクラブが同点で並び、再度、ぞうきん掛けリレーで優勝決定戦を実施。大平レインボーが優勝を勝ち取りました。

自慢の力士で「はっけよい!」

放課後児童クラブ 紙相撲大会



▲大きな声援を背に、指先に力を込めて土俵をたたく児童

2月14日、第一児童館・白石第一小学校放課後児童クラブの「紙相撲大会」千秋楽が第一児童館で行われました。この大会は、室内遊びが多くなる冬の間、一人一人が工夫しながら遊べるようにと平成18年に始まり今年で7回目。手作りの力士にオリジナルの「しこ名」を付けて、直径22cmの土俵で競いました。大会は、1・2年生を幕下、3~5年生を幕内に分けてクラブごとに実施。幕下は鈴木らんさんの「らん丸」と林樹莉さんの「ひよこ丸」、幕内は佐藤優理恵さんの「ゆり龍」と半沢直也くんの「なおや丸」がそれぞれ優勝しました。

白石の新鮮野菜 う〜んとうまいから、食べてみてけらい〜ん!
〜白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します〜

白石市農産物直売所連絡協議会では、会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。
農林課 ☎22-1253



●今月の旬の野菜

ほうれん草、ねぎ、ふきのとう、キャベツ、大根、つぼみ菜 など



1. 青葉市直売所

月1回の「サービスデー」を開催中！各店とも月初めの販売日に開催します。3月のサービスデーは、①は3月2日(土)、②は3月6日(水)。お買い上げ金額にかかわらず、お好きな新鮮野菜1点をサービスします。また、あま〜い「シリウスいちご」を①②両店で限定販売中です！ぜひお越しください。
①ポーチパーク内
●販売日時：毎週水・土曜日 9:00～12:00
②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば)
●販売日時：毎週水曜日 9:00～12:00
③いきいきプラザ【休業中。4月より営業再開】
※スーパービッグ白石店でも新鮮野菜を販売しています。
☎大槻 久江 ☎25-8572



2. 馬牛沼産直センター

●販売日時：毎週火・木・土・日曜日 9:00～17:00
(定休日：毎週月・水・金曜日)
●場 所：国道4号沿い馬牛沼付近
☎馬牛沼産直センター ☎25-0520
bagyunuma@yahoo.co.jp



3. 百姓市場

●販売日時：毎週火・日曜日 10:00～13:00
●場 所：ポーチパーク内
☎佐久間 義昭 ☎25-6836

※しろいし産の新鮮な旬の野菜や花、漬物、放し飼いの卵などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

標高900m 厳寒の溪流で「寒ざらしそば」仕込み作業

1月21日、恒例の「寒ざらしそば」仕込み作業が白石スキー場の北約6km、標高900mの溪流で行われました。10年目となる今年の作業には、白石興産(株)の社員やそば店経営者など8人が参加。八宮農業生産組合が育てたそばの実「女そば」540kgを、立春の2月4日までの2週間、蔵王の清流に浸しました。冷たい清流に浸すことでそばのアクが抜け、ほのかな甘みが増し、つるりとしたのど越しが楽しめる「寒ざらしそば」。市内では、材木岩公園内の「小原なごみ茶屋」で3月15日(金)から提供される予定です。ぜひご賞味ください。



▲気温氷点下2度の中、作業をする参加者の皆さん

4. パーバ工愛市(クラブいち)

今月のオススメ：左記旬の野菜のほか、アスパラ菜、塩蔵きゅうり、キウイフルーツなど
※①②両店で「彼岸花」を取り扱います。
①JAみやぎ仙南白石地区事業本部構内
●販売日時：毎週水曜日 9:00～12:00
②JAみやぎ仙南福岡支店構内(アグリハウス)
●販売日時：毎週土曜日 9:00～12:00
アグリハウス店は3月16日(土)から営業再開。営業初日はお楽しみプレゼントを用意しています。
☎JAみやぎ仙南女性部白石地区パーバ工愛市 ☎25-3531

5. 羽山朝採り市

●販売日時：毎週土曜日 9:00～12:00
●場 所：犬卒都婆公会堂前
☎小畑 祥 ☎27-2236

6. 軽トラ市

●販売日時：毎週金曜日 9:00～12:00
●場 所：すまゝひろば
☎四電 ☎29-2451、山田 ☎26-1345

7. 小十郎の郷【毎日営業!】

3月23日(土)・24日(日)の2日間、「お客様感謝セール」を開催します。2,000円以上お買い上げの方に、野菜(100円相当)をプレゼントします。また、10時～15時までメロンパンなどのミニ屋台も出店予定です。
●販売時間：9:00～18:00
●場 所：旧白石市地方卸売市場(福岡長袋字八斗時地内)
☎小十郎の郷 ☎22-0881 http://www.kojuro-sato.com



8. 小原いきいき直売所【12月から3月まで休業】

12月から平成25年3月までお休みします。平成25年4月から営業を再開します。

俳壇

洋風のおせちを囲む若夫婦
風花をのせて宅配とどきけり
初春や雀の声の清々し
初御空鷹悠然と舞ひをりぬ
大いなる希望わきくる初日の出

岩澤 伍峯
岩松 隆志
大野 一休
和野 游稀
別当内信夫

柳壇

淡雪に猫の足跡点々と
寂光に鉢の寒水鏡なす
一年を無事皆勤の古曆
朝空に白鳥の声ひびきけり
寒風に急ぐ家路や枯尾花

制野 リエ
斎藤 典子
佐藤 啓子
後藤 正子
阿部はぎの

歌壇

老いたる身刺す冷たさよ手真つ赤に七日七草
さがしては摘む
体調の勝れぬ日目を直咲けるシクラメンの花
いとおしみ見つ
手をつなぎ施設の老いら誘いあい初日の出
むよき年なれと
雪止みて庭の南天水晶のごとく凍れる玉をあ
また乗す
あらたまの年の初めの深呼吸先ずは詣でて一
歩踏み出す
背骨がぎしりと鳴りて痛む夜この事もまた生
くる証か
ゆつたりと流るる川面見下ろせば波紋つくり
つづ水鳥遊ぶ
招かざる客か留まる指の先ズキンズキンと痛
むあかぎれ
風荒ぶ木木の梢はセピア色芽吹きを宿し暫し
の眠り
白鳥ら子を真ん中にかばい合い声かけ合つて
えさ場に向かう

佐藤喜和子
荒木喜代子
平間 久子
鈴木久美子
阿部みさ子
寺崎 悦子
佐藤 啓子
末吉アツ子
未吉アツ子
大野 一休

柳壇

あれそれと阿吽の呼吸老夫婦
各党のうまいメニューに迷い箸
新総理進軍ラッパ聞こえそう
銘木も雑木も同じ輪を刻み
ドラマかと見まがうほどのコマシーン

末吉アツ子
阿部みさ子
阿部はぎの
遠藤 行夫
大庭 良子
佐藤 啓子
遠藤 松雄
大庭美智子
大野 一休
村上 照夫

株式会社オートパルが旧南中学校跡地で安全祈願祭
エネルギーの地産地消による地域活性化などに貢献したい



▲安全祈願祭で鉢入れをする佐藤代表取締役

再生可能エネルギーセンターは4月操業を目指す
平成24年12月7日に本市と旧南中学校跡地に「再生エネルギーセンター」を建設する協定を締結した中古車整備販売会社の「株式会社オートパル」(佐藤利男代表取締役)が平成25年2月6日、安全祈願祭を行いました。
安全祈願祭には約20人が出席。佐藤代表取締役は、「昭和48年に有限会社オートパルを立ち上げてから早40年。2月から41年目に入り、新たな取り組みを始める一歩を踏み出したことをうれしく思います。クリーンエネルギーによって、環境が少しでも守られるとともに、エネルギーの地産地消による地域の活性化のため先導的な役割を果たしたい。また、「タモギタケ」を屋内栽培し、キノコの成分の良さから、白石の新たな食文化と名産になる手助けができればと思います」と、センター操業に向けた期待を話しました。
同社は旧南中学校跡地を約3,700万円で購入。計画では、1枚270ワットの太陽光パネルを約3,700枚設置。年間発電量は約117万7千キロワット時で、一般家庭約350世帯に当たる電力を、固定価格買い取り制度に基づいて、発電した全量を東北電力株式会社へ売却する計画です。事業費は約4億円で、取得用地では食用キノコの「タモギタケ」の栽培にも取り組む予定。4月操業を目指し、地元から当初3人の新規雇用を見込んでいます。

情報センター「アテネ」

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/athens/

開館時間 火～日曜日 9:00～17:00
休館日 1(館内整理日)・4・11・18・20・25日
☎22-1500 ㊟22-1502

■パソコン講習会

●申込締め切り日

・3月分：3月8日(金)

●会場 アテネ1階講習会場

●申し込み方法

アテネ備え付けの申込用紙で、締め切り日までにお申し込みください(はがき・ファクス可。氏名・住所・電話番号・コース名・受講月日をご記入ください)。※申込用紙はアテネホームページからダウンロードできます。締め切り後でも空きがあれば受講できます。

パソコン講習会 3月日程表						
コース名・時間	3月	定員	受講料	テキスト代	内容	
ゆっくりコース (2日×6時間)	9:30～16:30 23(土)～24(日)	10人	2,000円	1,000円	パソコン初心者向けのコース。マウス・キーボードの操作、文字入力・インターネット・電子メールなどのパソコンの基本操作を学びます。 ※2日連続のコースです。	
Word2007コース (6時間)	9:30～16:30 26(火)	10人	2,000円	1,200円	Word2007の基本操作 ※ゆっくりコース終了程度の方が対象。	
Excel2007コース (6時間)	9:30～16:30 27(水)	10人	2,000円	1,200円	Excel2007の基本操作 ※ゆっくりコース終了程度の方が対象。	

■団体会計無料お悩み相談会



自治会や子ども会、各種団体サークルなどの会計をやっていて困っている点はありませんか？ パソコン(WordやExcel)を使った決算資料の効率的な作成方法や引き継いだ資料の整理・保存方法などをアドバイス。パソコンに関する疑問点にもお答えします。各日・開催時間ごとに

お申し込みください(先着順)。

- 日時 3月5日(火)～14日(木)
①10:00～11:30、②13:00～14:30、③15:00～16:30
※月曜日の休館日を除く
- 申し込み方法 アテネ備え付けの申込用紙でお申し込みください。
- 定員 各日・開催時間ごと3人

図書館

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/toshokan/

開館時間 火・金・土・日曜日 9:00～17:00、水・木曜日 9:00～19:00
休館日 1(館内整理日)・4・11・18・20・25日
☎26-3004

■図書館でボランティア活動してみませんか？

平成25年度の図書館ボランティアを募集します。

図書館を通して、子どもや仲間、本とふれあひながら、よりよい図書館づくりに協力していただける方の応募をお待ちしています。

●ボランティアの種類

①「書架整理ボランティア」

本棚・図書の整理など

②「読み聞かせボランティア」

絵本などの読み聞かせ

③「図書館支援ボランティア」

図書館の営繕・花壇整備・行事のサポートなど

※「読み聞かせボランティア」の活動をご覧になりたい方は、3月14日(木)開催の「おはなしひろば」(24ページに掲載)をご見学ください。

●対象者 健康でおおむね月1回以上の活動ができる18歳以上の方

●登録の申し込み方法 図書館備え付けの申込用紙で、締め切り日までにお申し込みください。

- 申込締め切り日 3月15日(金)
- 説明会(登録申込者対象)
・日時 3月21日(木) 14:00～
・場所 図書館2階文化室

白石スキー場

☎24-8111 http://www.nposki.com

3月3日(日)は、「がんばってます宮城の日」！ 特別企画として、リフト1日券50% OFF(子どもを除く)

■レディース&マスターズスキー教室

初歩から楽しくスキーを学びたい方、もっとうまく滑りたい方など、ぜひご参加ください。丁寧に指導します。

- 開催日 3月6日(水)
- 料金など 3,500円。レッスン+リフト1日券+昼食+ケーキセット。
※送迎バスあり(事前予約が必要)。

■第40回河北杯争奪南蔵王アルペン大会

ジャイアントスラロームを競技種目に、小学1年生の男女から61歳以上のシニアの部まで、河北杯の争奪が繰り広げられます。

●開催日 3月10日(日)

■スノーウォッチング(要予約)

白石スキー場と不忘山を往復。真っ白な絶景を楽しみましょう。

- 日時 3月13日(水) 8:30出発
- 料金 1,500円。ガイド・コーヒー付き。

■スキーこどもの日(中学生以下対象)

- 開催日 3月17日(日)
- 料金など スクール一般レッスン50% OFF(7歳～中学生対象)
- 特典 レンタル料50% OFF。

土・日・祝日は無料送迎バスを運行！(要予約)

【スキー場行き】8:50白石蔵王駅→9:00白石駅→城下広場→スキー場
【白石蔵王駅行き】15:30スキー場→城下広場→白石駅→白石蔵王駅

あしたば白石

☎25-5095・25-6593

開館時間 9:00～21:00
休館日 3・10・17・20・24・31日

■あしたば美術館

市内在住であしたば白石講師の書道家佐久間玉流さんの作品を展示します。

- 期間 3月5日(火)～29日(金)

■サークル生募集

「太極拳愛好会」



初心者大歓迎！「ばけないでしなやかな人生を」を合言葉に舞っています。

- 活動日 第2・4水曜日 19:00～21:00
- 講師 上西 則子さん
- 会費 1,500円/月

■春の定期講座

平成25年度の春の定期講座が始まります。広報4月号でお知らせしますので、お見逃しなく！

スパッシュランドしろいし

☎29-2326

開館時間 10:00～20:00
休館日 6・13・21・27日

■アクアウォーキング&初心者水泳教室生徒募集

- 日時 月曜日(3月は4・18日) 10:30～11:30
- 受講料 3,000円(10回分)
※施設利用料が別途必要。

いきいきプラザ

☎22-1635 ㊟22-1636

休館日 4・11・18・25日

■定期リサイクル教室(定員10人)

「廃油で石けん作り」
廃油を再利用し石けん作りに挑戦します。シャツの襟や袖口の汚れがよく落ちます。ぜひご参加ください。

- 日時 3月16日(土) 10:00～12:00
- 持参する物 牛乳パック1個
- 受付開始日 3月2日(土)

■フリーマーケット(第4土曜日)

- 日時 3月23日(土) 8:30～12:00

古典芸能伝承の館「碧水園」

休館日 4・11・18・21・25日
☎25-7949

■弥生の碧水園茶会(表千家薄茶席)

早春のひととき、庭園を眺めながら一服いかがですか。小さな春の訪れを発見できるかも！初めての方も気軽にどうぞ。いす席もあります。

- 日時 3月10日(日) 10:00～15:00
(受け付けは14:30まで)

●お茶券 500円

■碧水園講座生発表会

入場無料

碧水園の主催講座である子ども日本舞踊教室、箏曲講座、尺八講座、子ども能楽教室(素謡・仕舞)・能楽体験教室・高砂を謡う会の講座生の皆さんが、碧水園の能楽堂で一年の成果を披露します。

- 日時 3月17日(日) 13:00～15:30

弥治郎こけし村

☎26-3993

■入村無料

開村時間 9:00～16:00

3月の休村日 6・13・27日

■企画展「佐藤勘内系譜展」

弥治郎系こけし工人 佐藤 勘内氏の系譜による作品を展示します。

- 期間 4月28日(日)まで

■「木地雑の里 雑の宴展」



春を告げる、愛らしい素朴な雑こけしを多数展示・即売します。

- 期間 3月3日(日)まで

■こけしの絵付け体験実施中！

自分だけのオリジナルこけしを描いてみませんか？

- 絵付け料 600円(木地代を含む)

「中央公民館講座生募集」

「碧水園講座生募集」

広報4月号でお知らせします。

ぜひご覧ください。

図書館ひろば

今月のおすすめの本

一般書

■香りを創る、香りを売る
創業200年、香料創りの現場から香料というビジネスを語る

塩野 秀作 著 ダイヤモンド・ビジネス企画
母のつぶつぶ感を、真っ白で透명한粉雪を、香りだけで表現する調香師たち。塩野香料(株)が生業とする「香り」のことを、社史や生み出す技術を含めて幅広く紹介します。食品から日用雑貨まで目には見えない「香り」の重要性を感じる一冊です。



■絵の具3色だけで！かわいい水彩イラスト帖
赤黄青の絵の具3色を混ぜるだけ！カードとしてそのまま使えるイラスト 図案がいっぱい！

吉沢 深雪 著 講談社
学童用チューブ入り絵の具の赤・青・黄を混ぜるだけ。24色入り絵の具にも負けない、カラフルなイラストを簡単に描く方法を、豊富なイラスト図案とともに紹介しています。春の便りにおすすめの一冊です。



■土のうめき
仙台領寛政百姓大一揆末記 他二編
安久澤 連 本の森

210年ほど前の寛政9(1797)年、8万人を超す仙台藩最大の百姓一揆の実相を描いた表題作ほか、「大堤」「白鳥の維新」を収録。全3作は、著者の青少年時代から今日まで日々暮したかけがえのない地域の歴史や、風土にかかわる作品集です。



児童書

■いのちのヴァイオリン

森からの贈り物
中澤 宗幸 著 ポプラ社

ヴァイオリンの名器の修復や鑑定、世界中のオーケストラや演奏家の楽器の調整も手がける著者が、ヴァイオリンの製作や修復を仕事にするようになった経緯を語ります。また、東日本大震災で津波被害を受けた陸前高田の流木から著者がつくった「震災ヴァイオリン」。大切な記憶が弾きつがれ、語りつがれていくことを願った内容です。



■井戸水とお父さん
震災の石巻

千葉 直美 文 阿部 悦子 絵 創風社
大きな地震と津波のせいで、港で仕事をするサチコちゃんのお父さんは行方不明に。お母さんといっしょにお父さんを待つサチコちゃんが井戸の水を使おうとすると…。3.11の大地震で傷ついた家族が立ち直っていく姿を描いています。



●お子さんとお母さんの健診と相談 (場所:健康センター)

内 容	3月分		4月分		受付時間
	月日	対象者	月日	対象者	
4カ月児健診	3月27日(水)	平成24年11月生まれの方	4月24日(水)	平成24年12月生まれの方	13:00~13:10
6カ月児育児相談	3月29日(金)	平成24年 9月生まれの方	4月26日(金)	平成24年10月生まれの方	9:20~ 9:30
1歳6カ月児健診	3月28日(木)	平成23年 8月生まれの方	4月25日(木)	平成23年 9月生まれの方	13:00~13:10
2歳6カ月児親子歯科健診	3月29日(金)	平成22年 9月生まれの方	4月26日(金)	平成22年10月生まれの方	13:00~13:10
3歳6カ月児健診	3月26日(火)	平成21年 9月生まれの方	4月23日(火)	平成21年10月生まれの方	13:00~13:10
乳幼児相談	3月 7日(木)	乳幼児~未就学児のお子さんと そのご家族の方	4月 4日(木)	乳幼児~未就学児のお子さんと そのご家族の方	9:15~ 9:45
妊婦歯科健診	6月4日(火)、10月8日(火)、平成26年2月4日(火)に、「妊婦さんと赤ちゃんのサロン」と合わせて行います。				

※「乳幼児健診」は個人に通知しませんので、広報しろいしをご覧の上、母子健康手帳・問診票・バスタオルを持参してお越しください。
また、当日、都合の悪い場合は翌月に受診できますので、ご連絡ください。

●妊婦さんと赤ちゃんのサロン (場所:健康センター) 助産師や保健師、栄養士とお話をしながら過ごすサロンです。

月 日	テ ー マ	主担当	対 象	受付時間	サロン
3月12日(火)	ほっとひといき、ママの心	保健師	妊婦さんや、4カ月健康診査前 のお子さんとそのご家族の方	9:20~9:30	10:00~11:30
4月 9日(火)	赤ちゃんのいる暮らし	助産師			

※母子健康手帳は、健康推進課窓口で随時交付しています(開庁日の8:30~17:15)。

●平成24年11月から4種混合ワクチンの予防接種を開始しています

昨年11月から、4種混合ワクチン(ジフテリア、百日せき、破傷風、不活化ポリオワクチン)が接種できるようになりました。接種の際は委託書と予診票が必要となりますので、対象者の方でお持ちでない方は、健康推進課(☎22-1362)までお問い合わせください。

●接種対象者 生後3カ月~90カ月未満の方で、3種混合ワクチンとポリオワクチンの両方をまだ接種していない方

●接種方法

- ・初回接種3回、追加接種1回の接種が必要です。実施医療機関での個別接種となります。
- ・すでに単独の不活化ポリオワクチン接種を開始している方は、原則として、最後まで同じワクチンを使用してください。
- ※単独の不活化ポリオワクチンと4種混合ワクチンの併用は、接種スケジュール上、支障がない場合に限り可能です。

集まれ! 元気っ子!

【1月22日の3歳6カ月児健診を受診した子どもたち】



だ液は、歯を守る強い味方です

だ液には、溶けた歯の表面を修復する働きがあります。これを「再石灰化」と言います。また、だ液には食べかすを洗い流したり、酸を中和したりする働きがあります。

だらだらと甘い物などを食べていると、歯を修復する時間が取れません。時間を決めて、よくかんで食べる習慣を心掛け、だ液の分泌量を増やして歯の再石灰化を促しましょう。



虫歯を予防しよう!

虫歯は食生活習慣病です。甘い物をだらだら食べたり、飲んだりしていると虫歯になります。規則正しい食生活と仕上げ歯磨きで虫歯を予防しましょう! 虫歯ができてしまったら治療しなければ治りません。特に子どもの虫歯は進行が早いので、早めに治療することが大切です。

地域子育て支援センター「あいあい」

※子育てに関する相談を随時受け付けています。気軽にご相談ください。

●開館日 月~金 8:30~17:15
☎ふれあいプラザ内 ☎22-6025・☎22-6027
kosodate@city.shiroishi.miyagi.jp

「ベビーマッサージ」参加者募集!

- 対象 生後2~6カ月ごろまで
- 講師 助産師 岩佐あけみさん
- 日時 3月21日(木) 10:00~11:30
- 場所 ふれあいプラザ和室
- 定員 10組(申し込み順)
- 参加費 100円(オイル代)
- 持ち物 バスタオルなど
- 受付開始日 3月1日(金)

「ほっぶんちょ」開催!

- 参加無料
~楽しい子育て応援します~
あきらちゃん&コロッケちゃん
親子ふれあい遊び
『あきらちゃんコロッケちゃん』による「親子ふれあい遊び」です。
- 対象 就園前のお子さんと保護者
 - 日時 3月13日(水) 10:00~11:30
 - 場所 中央公民館2階講座室
- ※参加を希望する方は、会場に直接お越しください。

「人形劇」がやってきます!

- 入場無料
劇団「小さいお城」による本格的人形劇です。ぜひご覧ください。
- 日時 3月18日(月) 10:00~11:00
 - 場所 ふれあいプラザ2階
 - 演目 「三びきやぎのがらがらどん」など
- ※ご覧になりたい方は、9時45分までお越しください。

「あいあいらんど」開催!

- 参加無料
手遊びをしたり体を動かしたりして楽しく遊ばしましょう。
- 対象 就園前のお子さんと保護者
 - 日時 3月19日(火) 10:00~11:30
 - 場所 大平公民館

支援センターの子育てサークル
3月・4月の開催日

- 参加無料
- ①ニコニコるーむ(2~6カ月児)
3月11日(月)、4月17日(水)
 - ②ハイハイるーむ(7~11カ月児)
3月6日(水)、4月19日(金)
 - ③ヨチヨチるーむ(1歳児)
3月12日(火)、4月16日(火)
 - ④ランランるーむ(2歳児)
3月1日(金)、4月23日(火)
 - ⑤ルンルンるーむ(3歳児以上)
3月14日(木)、4月26日(金)
- 時間(共通) 10:00~11:30
●場所(共通) ふれあいプラザ
※参加を希望する方は、会場に直接お越しください。

地域全体で子育てを応援します!

ファミリー・サポート・センター

●受付時間 月~金 9:00~17:00
☎ふれあいプラザ内 ☎25-5488
famisapo@city.shiroishi.miyagi.jp

ファミサポ会員随時募集中

ファミサポは、一時預かりや保育施設への送迎などを行う会員制組織です。入会後は、お子さんを預かる方と顔合わせをしてから活動に入りますので、早めに入会しておくとお安心です。また、子育て支援に関心のある方の入会もお待ちして

- います。
- ①依頼会員 市内に在住・勤務する子育てのお手伝いをしてほしい方
 - ②提供会員 市内在住の方で、子どもの預かりや送迎のできる方
 - ③両方会員 ①と②を兼ねる方
- 利用料 1時間当たり、子ども1人につき500円。2人目以降250円。

3月のおはなしひろば



- 開催日 3月14日(木)
 - 時間 11:00および15:30の2回
 - 場所 アテネ2階絵本コーナー
 - 内容 紙芝居や絵本の読み聞かせ
- ☎図書館 ☎26-3004

「児童手当・特例給付」こんな時は15日以内に手続きを! ☎子ども家庭課 ☎22-1363

次のような異動があったときは、15日以内に児童手当・特例給付の変更手続きが必要です。申請が遅れると、遅れた月分の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

■変更手続きが必要となる主な異動事由

- 出生などにより養育するお子さんが増えたとき
- 養育者変更などにより支給対象となるお子さんが減った、またはなくなったとき
- 他市町村に住所が変わったとき
- 公務員になったとき、公務員でなくなったとき
(お住まいの市町村と勤務先の2カ所で手続きが必要)
- 保護者または児童の氏名が変わったとき

白石市で児童手当・特例給付を受給している方が他市町村に転出するときは、次の書類をご準備ください

引き続き児童手当・特例給付を受けるには、転出先で新たに申請が必要です。また、必要に応じて提出していただく書類がありますので、詳しくはお問い合わせください。

■転出先で必要となる書類など

- 請求者(保護者)の健康保険被保険者証(保険証)の写し
- 平成24年度児童手当所得証明書(平成23年分の所得)
平成24年1月1日時点で住民登録をしていた住所地で発行します。配偶者に所得がある場合は、配偶者の分も必要です。
- 請求者名義の普通預金通帳の写し

生活習慣病予防のためのヘルシークッキング

1日に350g以上の野菜を取り、生活習慣病を予防しましょう。

大豆とじゃこ入りワカメご飯

昨年の農業祭で金賞を受賞した、震災後に重宝された立田家のレシピです。包丁を使わずに作ることができ、カルシウムも補給できます。

ヘルスマイト白石
立田ふぢ子さん



① 米は普通の水加減で炊く。
② ゆで大豆、ちりめんじゃこ、カットワカメ、Aを鍋に入れ、中火で水分がなくなるまで加熱する。

③ 炊き上がったご飯に、ゴマを入れて、よく混ぜ合わせる。
④ 炊き上がったご飯に、②をむらなく混ぜ合わせれば出来上がり。



エネルギー 396kcal、たんぱく質16.4g、塩分2.4g

材料(4人分)

- 米……………2カップ 煎りゴマ……………大さじ2
- ゆで大豆……………120g 酒……………大さじ3
- ちりめんじゃこ……………60g しょう油……………大さじ1・1/2 A
- カットワカメ……………10g みりん……………大さじ1

●3月1日～3月8日は「女性の健康週間」です

厚生労働省では、毎年3月1日から3月8日までを「女性の健康週間」と定め、女性の健康づくりを国民運動として展開しています。家族の健康を守りながら、社会的に活躍している女性の健康力を維持・増進するため、この機会に効果的な運動や、バランスの取れた食事を心掛けましょう。

●ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種は、4歳まで無料で接種できます

標記予防接種の助成(無料)を、生後2カ月以上5歳未満までの方を対象に実施しています(接種方法は下記の通り)。対象者の方で、委託書と予診票をお持ちでない方は、健康推進課(☎22-1362)までお問い合わせください。

- ヒブワクチン
 - ①生後2～7カ月未満…4回接種(初回免疫を4～8週間隔で3回接種後、7～13カ月後に追加免疫を1回接種)
 - ②7カ月～1歳未満…3回接種(初回免疫を4～8週間隔で2回接種後、7～13カ月後に追加免疫を1回接種)
 - ③1歳～5歳未満…1回接種
- 小児用肺炎球菌ワクチン
 - ①生後2～7カ月未満…4回接種(初回免疫を27日以上の間隔で3回接種後、60日以上後に追加免疫を1回接種)
 - ②7カ月～1歳未満…3回接種(初回免疫を27日以上の間隔で2回接種後、60日以上後で1歳以降に追加免疫を1回接種)
 - ③1歳～2歳未満…2回接種(60日以上の間隔)
 - ④2歳～5歳未満…1回接種

●予防接種を受けましょう!

麻疹の国内完全排除を目指し、平成20年度から平成24年度まで、麻疹・風しん混合予防接種に第3期(中学1年生相当)と第4期(高校3年生相当)を追加しています。次の方には、昨年4月に通知書をお送りしていますので、本年3月30日(土)までに必ず接種されますようお願いいたします。接種費用が無料になる委託書と予診票をお持ちでない場合は、健康推進課(☎22-1362)までご連絡ください。

- ①ジフテリア・破傷風混合予防接種第2期 対象者：小学6年生(平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ)
- ②麻疹・風しん混合予防接種第2期 対象者：小学校就学前1年(平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ)
- ③麻疹・風しん混合予防接種第3期 対象者：中学1年生相当(平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ)
- ④麻疹・風しん混合予防接種第4期 対象者：高校3年生相当(平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれ)

●こころの保健事業 ※平成24年4月以降、「こころの相談」と「もの忘れ相談」は同時開催となります。(場所:健康センター)

事業名	対象者	内容	相談日時
こころの相談	心の健康問題を抱える方や、もの忘れ・認知症の疑いのある方およびその家族	精神科医による個別相談	3月6日(水)13:00～15:00 4月3日(水)13:00～15:00

※相談を受ける方は、事前予約が必要です。ご利用の方は健康推進課(☎22-1362)までお問い合わせください。

●仙南保健福祉事務所からのお知らせ(場所:仙南保健福祉事務所) ※○印は精神科医による相談

事業名	対象者	内容	相談日時
アルコール専門相談	アルコールの問題を抱えている本人およびその家族	相談員による個別相談	3月7日(木)13:00～15:00 ※4月以降未定、下記に要確認。
思春期・ひきこもり専門相談	思春期の心の問題を抱えた本人およびその家族や関係者、ひきこもりの状態の本人およびその家族や関係者	相談員によるカウンセリングまたは、精神科医による相談(診察)	3月14日(木)13:00～15:00 3月21日(木)13:00～15:00○ ※4月以降未定、下記に要確認。

※相談を受ける方は、事前予約が必要です。ご利用の方は仙南保健福祉事務所 母子障害班(☎0224-53-3132)にお問い合わせください。

●休日当番医・調剤薬局

月日	内科	外科	調剤薬局
3月3日	柿崎小児科 ☎25-2210	公立刈田総合病院 ☎25-2145	
3月10日	つつみ内外科科どもクリニック ☎25-1181	公立刈田総合病院 ☎25-2145	フレンド薬局清水小路 ☎24-3393
3月17日	たかはし内科クリニック ☎22-2535	さたけ整形外科(蔵王町円田) ☎33-4855	みどり薬局城北店 ☎22-4966
3月20日	巨理内科胃腸科医院 ☎25-8501	こまつ外科・内科クリニック ☎22-2115	けやき薬局白石店 ☎26-1160
3月24日	三浦内科胃腸科クリニック ☎25-6854	大泉記念病院 ☎22-2111	宮調剤薬局 ☎24-3113
3月31日	海上内科医院 ☎25-1501	おおはし整形外科 ☎22-2888	フレンド薬局白石 ☎24-2119 伊新薬局 ☎26-2593 高木薬局 ☎25-2320
4月7日	水野内科クリニック ☎25-2736	公立刈田総合病院 ☎25-2145	エルム調剤薬局 ☎25-1680

※歯科は毎回、白石市歯科休日診療所(健康センター2階、☎25-4744)になります。

●献血のご協力ありがとうございました

1月：ジャスト白石店(セラビ白石内) 38人

●3月の献血実施予定

場所	日時	種類
白石市役所	3月12日(火)13:00～14:30	全血
ヨークベニマル白石店	3月20日(祝)10:00～12:00および13:00～16:30	全血

健康10xモ

「鼻呼吸について」

鼻は呼吸器の玄関口です。人は鼻で呼吸をすることにより、空気の加湿・加温・浄化を行っています。乳児での鼻閉(鼻づまり)は、哺乳障害・哺乳時間の延長として現れます。発育途中にある子どもの慢性的な鼻閉は「イビキ」や「口呼吸」として現れますが、口呼吸が長引けば顎や顔面骨の成長にも影響します。結果として、口の中が狭くなり歯並びや咬み合わせにも関係してくるのです。これに肥満が加われば、容易に夜間の無呼吸・低呼吸が観察され、「睡眠時無呼吸症候群」へと移行する場合もある

鼻呼吸の確保は、睡眠の質を高めるためにも大切なことなのです。鼻呼吸の確保は、無呼吸の無にかかわらず学習障害を引き起こすことも知られています。ある報告によると、「イビキ群」と「非イビキ群」との比較で、有意にイビキ群に学習意欲の低下と落ち着きがないとの結果が出たとされています。一過性のイビキや口呼吸はあまり問題になることはありませんが、長期化・慢性的な傾向が認められる場合は注意してください。鼻呼吸の確保は、睡眠の質を高めるためにも大切なことなのです。



おおぬまクリニック
医師 大沼 秀行

そこが知りたい 国保・後期高齢者医療

Q 私(私)は70歳以上75歳未満の国民健康保険(国保)加入者です。被保険者証(保険証)と一緒に医療機関に提示する「国民健康保険高齢受給者証」(高齢受給者証)には、一部負担金の割合の欄に「2割(平成25年3月31日までは1割)」と記載(※)されています。現在は1割負担で済んでいますが、4月以降も継続するのでしょうか。

A 制度改正により、平成25年4月から、現役並み所得者を除く高齢受給者(70歳以上75歳未満)の方は、医療機関での窓口負担が2割に引き上げられる予定でしたが、この改正は凍結され、平成26年3月末まで、1割に据え置かれることになりました。4月1日以降も継続して1割負担になる方には、新しい高齢受給者証を3月末日までに郵送します。なお、高齢受給者証の有効期限は7月31日までとなっています。これは前年(1月～12月)の所得によって、一部負担金の割合が8月1日以降に変わる方がいるためです。

※現役並み所得者の方は、一部負担金の割合の欄に「3割」と記載されています。この方の自己負担割合は7月末まで変わらないため、3月の時点では新しい高齢受給者証は郵送されません。

健康推進課 ☎22-1362

おいしい野菜を作ませんか？
「白石川西掘農園」会員募集

- おいしい野菜を作ってみませんか。
- 場所 郡山字西堀 33-3 (白石川サッカー公園駐車場脇)
- 募集区画数 3区画(1区画8m×8m)
- 定員 3人(申し込み順)
- 使用料 無料(運営費として年500円を納付)
- 申し込み・問い合わせ先 白石川西掘愛護会 庄司 ☎25-7330

(財)白石市文化体育振興財団
嘱託職員募集

- 採用人員 1人
- 勤務内容 財団管理施設の維持管理・清掃・案内
- 応募資格 市内在住の満55歳から64歳までの健康な方
- 勤務形態 1日7時間45分、隔週勤務(7日間勤務し、翌7日間は休み)
- 待遇 週給4万円、雇用保険加入(社会保険や退職金、通勤手当なし)
- 申し込み方法 履歴書を財団事務局(ホワイトキューブ)に提出してください。面接日などは後日連絡します。
- 受付期間 3月4日(月)～11日(月)
- 申し込み・問い合わせ先 同財団事務局 ☎22-1290・25-9920

蔵王句会
市民俳句初心者講座受講生募集

- 俳句を始めて、毎日の生活を豊かにしてみませんか。俳句は鉛筆1本と紙さえあればどこでもできます。
- 日時 毎月第1日曜日 13:00～
- 場所 ふれあいプラザ
- 申し込み・問い合わせ先 蔵王句会 山家 弘子 ☎25-8116

「詩吟」会員募集

- 詩吟はおなかから声を出すので健康に良いと喜ばれています。漢詩・和歌・俳句・新体詩を老若男女が楽しく吟詠しています。
- 日時 毎月土曜日 13:00～15:00
- 場所 中央公民館
- 申し込み・問い合わせ先 鈴木 久男 ☎25-9824

高次脳機能障害家族会
参加協力者募集

- 家族同士の励まし合いや助け合いが大きな力になります。ご協力いただける方はご連絡ください。
- 申し込み・問い合わせ先 小野寺トシ ☎26-2969

国家公務員採用試験受験者募集

- 人事院では、次の通り国家公務員採用試験を実施します。申し込み方法や受験資格など、詳しくはお問い合わせください。
- 総合職試験(院卒者・大卒程度試験)
- 受付期間【インターネット】4月1日(月)9:00～8日(月)[受信有効]
- 第1次試験日 4月28日(日)
- 一般職試験(大卒程度試験)
- 受付期間【インターネット】4月9日(火)9:00～18日(木)[受信有効]
- 第1次試験日 6月16日(日)
- 一般職試験(高卒者試験)
- 受付期間【インターネット】6月24日(月)～7月3日(水)
- [郵送・持参] 6月24日(月)～28日(金)
- 第1次試験日 9月8日(日)
- ※インターネット申し込みができない場合は、総合職試験は3月11日(月)～29日(金)まで、一般職試験(大卒程度試験)は3月21日(木)～4月8日(月)までにお問い合わせください(土・日・祝日を除く)。
- ☎人事院東北事務局第二課試験係 ☎022-221-2022
- <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

「しろいし健康ウォーク 歩こう! 南蔵王野営場」参加者募集



- ウォーキングでリフレッシュしませんか? 4月は、カタクリやオウレン、マイズルソウなど、可憐な花が見ごろです。皆さん、ぜひご参加ください。
- 対象 白石市民および市内に勤務している方。家族参加もできます。
- 日時 4月20日(土) 8:30～14:00(白石市役所集合)
- 場所 南蔵王野営場内 ●定員 50人(申し込み順)
- 申し込み方法 健康推進課に備え付けの申込書に参加料を添えてお申し込みください。
- 参加料 500円(交通費・保険料)
- 受付開始日 3月4日(月)～ ※定員に達し次第、締め切ります。
- その他 昼食や飲み物、雨具などは各自ご準備ください。
- 申し込み・問い合わせ先 健康推進課 ☎22-1362



キューブ新体操
発表会

日時◆3月16日(土)13:30～16:00
場所◆ホワイトキューブ

キューブ新体操教室に通う男女約90人が幼稚園、小学生、中学生に分かれて集団演技を披露。ラストは全員で復興支援ソング「花は咲く」に合わせ創作演技を披露します。佐藤3兄弟の演技にも注目。ぜひお越しください。
☎ホワイトキューブ ☎22-1290

白石市の横綱「大砲万右衛門」がDVDに



DVDを寄贈した大浦利昭さん

2月6日、趣味で映像編集を手掛ける大鷹沢三沢出身の大浦利昭さん(大河原町)が市役所を訪れ、明治時代に活躍した大鷹沢三沢出身の横綱大砲万右衛門を紹介するDVD「負けぬ横綱大砲万右衛門～第18代横綱物語」を自主制作し、風間市長に手渡しました。

大浦さんは、「子どものころ、父から大砲が人力車に乗って凱旋した話などを聞き、いつか大砲の物語を作りたいと思っていました。子どもたちが郷土を知る教材として活用し

てください」と話し、風間市長は「白石の宝である人にスポットをあてていただき大変ありがたい。活用させていただきます」と感謝の気持ちを述べました。

DVDは、「三沢の怪童」と呼ばれた少年時代に尾車部屋に入門し、初土俵、横綱昇進と駆け上がった生涯をまとめ、現役時代のエピソードや先輩横綱の言葉を胸に「負けぬ横綱」を貫いたことなどが盛り込まれています。また、大砲を含めて4人いる宮城県出身横綱の銅像の映像などが、17分45秒の映像で分かりやすく説明されています。

大浦さんから寄付があったDVDは、市内の小中学校に配布し、郷土を学ぶ学習などに活用する予定で、アテネで貸し出しも行っていきます。また、本市ホームページで閲覧することもできます。皆さんぜひ、ご覧ください。

●動画でみる白石
<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/eizo/>



おおつづまん うえもん
大砲万右衛門

第18代横綱大砲は、明治2年11月28日、大鷹沢三沢字唐竹に生まれる。本名は角張萬治。少年のころ、60kgの米俵を両手に軽々と掲げまちなまで運び、「三沢の怪童」と呼ばれた。明治17年尾車部屋に入門。身長198cmの巨漢。初土俵は明治18年、横綱には明治34年4月に昇進し、得意技は突っ張り、叩き、右四つからの寄り切りで、通算成績は98勝29敗51分4預。大正7年5月27日没す。白石城二ノ丸の公園には、没後80年、生誕130年を記念して平成11年11月、彫刻家の中村晋也氏が制作した銅像が建立されている。

全日本こけしコンクールイベント「第15回写真コンクール」作品募集



▲第14回写真コンクール特選
浜田 泰寛さん(大阪府)
題名「お花見」

- けしを題材とした写真であればどんな写真でも結構です。皆さん、ぜひご応募ください。
- 応募資格 アマチュアの方
- 応募規定 未発表の四ツ切り(ワイド四ツ切り可)カラー・白黒写真、デジカメA4サイズ(組み写真やスライドは応募できません)。
- 1人2点まで応募可能。入賞作品の著作権は主催者に帰属し、応募作品は返却しません。返却希望の場合は、返送料(切手140円分)を同封ください。
- 応募方法 商工観光課や白石駅観光案内所に備え付けてある応募用紙に必要事項

- を記入し、作品ごとに裏面に添付して応募ください。
- ※応募用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。
- 賞 特選1点・準特選2点【賞金・記念品】・入選2点・佳作3点【記念品】
- 応募期限 4月23日(火)必着
- 作品展示 全作品を全日本こけしコンクール会場へ展示します。
- 応募・問い合わせ先 〒989-0292 白石市大手町1-1 全日本こけしコンクール事務局(商工観光課内)☎22-1321

重度心身障害者移動サービス利用助成券を交付します

☎福祉事務所 ☎22-1400

心身に重度の障がいがある方の社会参加を促進するため、移動サービス利用助成券を交付します。

次の助成内容のどちらか一方を選択してご利用ください。

●助成内容

- ・タクシー券 1カ月当たり3枚を助成（1枚500円分）
- ・燃料券 自動車の燃料費1カ月当たり1枚を助成（1枚1,000円分）

●対象者

- ①身体障害者手帳「1級・2級」の方、足(脚)に不自由があり障害部位別の等級が「3級」の方、内部障害(心臓やじん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の機能障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫障害、肝臓の機能障害)があり、

障害部位別の等級が「3級」の方

②療育手帳「A」の方

③精神障害者保健福祉手帳「1級・2級」の方

※所得制限や市税納付状況などの要件があります。また、施設入所者や3カ月以上医療機関入院者、高齢者タクシー利用助成券交付者は除きます。

●申請に必要な物

①印鑑、②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれか、③自動車検査証、④運転免許証(③④は燃料券を選択した場合)

●申請受付開始日 3月25日(月)

助成券の利用は4月1日からです。申請が遅れると、1カ月単位で助成券の交付枚数が減ります。

●申請場所 福祉事務所(タクシー券は市民課福祉窓口でも申請可)

■燃料券希望時の注意事項

燃料券を希望する本人が、自動車を自ら運転しない場合は、次の要件が必要です。

①身体障害者手帳の種別が「1種」の方や療育手帳の種別が「1種」の方、精神障害者保健福祉手帳の等級が「1級」の方は、本人が自動車を所有し、本人の利用のために同居する家族が運転する場合

②療育手帳をお持ちの方や、18歳未満で身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、本人の利用のために、同居している家族の方が自身の所有する自動車を運転する場合

平成25年度固定資産縦覧帳簿を縦覧します

平成25年度の土地の所在や地番、地目、地積、評価額を記載した「土地価格等縦覧帳簿」と、家屋の所在や家屋番号、種類、構造・床面積、評価額を記載した「家屋価格等縦覧帳簿」を税務課の窓口で縦覧します。

縦覧の際は、運転免許証や健康保険証、納税通知書など、本人確認ができる物を持参してください。代理人の方は委任状も必要です。

詳しくは広報しろいし4月号でお知らせします。

●縦覧期間

4月1日(月)～5月31日(金)までの2カ月間

※土・日・祝日を除く

☎税務課 ☎22-1313

春季川干し

用水路の維持補修のため、川干しを行います。火の元には十分ご注意ください。各ご家庭の周囲の側溝や占用箇所の土砂上げにもご協力ください。

●実施区域 樋ノ口用水路・館堀用水路・沢端川ほか

●実施期間 3月22日(金)17:00～25日(月)17:00(4日間。夜間を含む)

☎建設課 ☎22-1326

白石市土地改良区 ☎25-9717

飼えない犬・猫の引き取り日

●日時 3月7日・14日・21日・28日(すべて木曜日)、9:00～11:30および13:00～15:00

●場所 宮城県仙南保健所(大河原町字南129-1)

●犬・猫の引き取り手数料 生後90日以内は1頭につき400円、生後91日以上は1頭につき2,000円

☎宮城県仙南保健所

☎0224-53-3119

毎月第3日曜日は「家庭の日」
家族みんなで過ごしましょう
今月は3月17日

3月は
国民健康保険税(9期)
後期高齢者医療保険料(9期)
の納期です

■人口 37,023人 (前月比)－25人

男18,037人 女18,986人

■出生者数 32人

■死亡者数 51人

■世帯数 14,039世帯

※住民基本台帳から、1月31日現在

※住民基本台帳法の改正により、平成24年7月末からの人口は外国人住民を含めた人数を掲載しています。

■市内の交通事故 1月1日～31日 ※()は1月からの累計

■発生件数 115人(115件) ■死亡者数 0人(0人)

■負傷者数 10人(10人) ■物損件数 108件(108件)

■飲酒運転摘発者数 0人(0人)

多重債務でお悩みの方へ 相談窓口をご利用ください

専門の相談員が債務整理方法などをアドバイスし、必要に応じて弁護士・司法書士などを紹介します。

●予約・問い合わせ先

東北財務局多重債務相談窓口

仙台合同庁舎4階 ☎022-266-5703

☎022-266-5703

宮城県消費生活センター

☎022-261-5161

開催します

認知症高齢者家族のつどい

参加無料

認知症高齢者の介護は、とても大変。介護の悩みをみんなで話し合っています。家族同士の励まし合いや助け合いが大きな力になります。

●日時 3月19日(火) 13:30～

●場所 健康センター3階小会議室

●内容 座談会

●申し込み・問い合わせ先

介護老人保健施設清風 ☎22-2110

地域包括支援センター ☎22-1466

募集します

第9回手づくりの市出店者募集

趣味や特技を活かした自慢の品々を販売するチャンス！ぜひご出店ください。

●応募資格 手づくりの作品を販売できる方

●募集期間 3月4日(月)～22日(金)

※出店希望者多数の場合は調整

●申し込み・問い合わせ先

子ども家庭課 ☎22-1363 ☎22-1316

■第9回手づくりの市開催予定

●日時 5月11日(土)～12日(日)

●時間 10:00～16:00

●場所 壽丸屋敷

・運営方法 出店者による実行委員会を組織し、売上金の一部を拠出して企画運営を行います。

平成25年度白石市奨学生募集

●対象者 市内に1年以上居住する方のお子さんで、高校以上の学校やこれと同等の学校に在学する学生。学術優秀で心身ともに健全な、経済的事情で学資支弁が困難な方。

●募集区分・定員・貸付金額

・大学・短大など(5人程度)

月額 25,000円

・高校(5人程度)

月額 15,000円

※所得制限あり。ほかの奨学金を受けている方は申請不可。定員は応募状況で変更する場合があります。

●申し込み方法 申請書に必要事項を記入し、①学校長の推薦書、②在学証明書、③成績証明書を添えて申請してください(①②は4月1日以降発行のもの)。

※郵送不可。申請書は教育委員会にあります。市ホームページからもダウンロードできます。

●申込締め切り日 4月26日(金)

※土・日・祝日を除く。

●貸付金の償還 貸し付け終了の6カ月後から、貸付期間の2倍に相当する期間で月賦均等償還します(繰り上げ償還も可能)。

●申し込み・問い合わせ先

管理課 ☎22-1341

平成25年度 「市民農園」利用者募集

●場所 郡山字平成地内

(普通自動車約10台駐車可)

●募集区画数 25区画(1区画40㎡)

※原則1家族1区画です。

●賃借料 年間5,000円

●貸付期間 4月～平成26年3月

●受付期間 3月1日(金)～15日(金)

※土・日を除く。

●申し込み方法 農林課および市民課総合窓口備え付けの申込用紙でお申し込みください(市民課での提出も可)。様式は農林課ホームページからもダウンロードできます。

※応募者多数の場合は抽選を行います。

●申し込み・問い合わせ先

農林課 ☎22-1253

体力向上トレーニング教室 受講生募集

～自ら行う介護予防～

普段使わない筋肉を動かして、体力アップを図りませんか。

●対象者 要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の市民で、継続して参加できる方。申し込みの際に病歴などを確認させていただきます。

●期間 5月13日(月)～7月22日(月)

※全10回、毎週月曜日開催

●時間 9:30～11:30

●場所 介護予防センター

●定員 12人(原則申し込み順)

※電話で申し込みください。

●受講料 無料。ただし、傷害保険料1,000円程度は自己負担となります。

●内容 ストレッチ体操やマシンを使用した筋力トレーニング、バランス運動など

●受付期間 3月11日(月)～15日(金)

●申し込み・問い合わせ先

健康推進課 ☎22-1362

押し花教室 「花あそび」生徒募集

四季の草花を押し花にして、美しい色彩をそのまま表現。おしゃべりをしながら楽しく作品を作っています。気軽にご参加ください。

●日時 毎月第2・4木曜日、10:00～12:00

●場所 中央公民館

●会費 月額1,000円(材料費別途)

●申し込み・問い合わせ先
日下 ☎25-3811 大橋 ☎25-2723

平成24年度自衛官 幹部候補生・予備自衛官補募集

【幹部候補生】

●応募資格 20歳以上28歳未満の方 ※22歳未満は大学卒または見込み、26歳以上は大学院修士課程修了または見込みの方

●申込締め切り日 4月27日(土)

【予備自衛官補】

●応募資格 18歳以上34歳未満の方

●申込締め切り日 4月4日(木)

●申し込み・問い合わせ先

自衛隊宮城地方協力本部大河原地域事務所 ☎0224-53-2185

お知らせします

紙上からお礼申し上げます

郷土の史料として保存・活用するため、次の方からご寄付をいただきました。紙上からお礼申し上げます(敬称略)。
武藤優美子

住宅の応急修理制度が終了します

東日本大震災により、り災証明で半壊以上の被害を受け、住宅の応急修理制度を申請し、手続きが完了していない方は、3月31日で制度が終了します。期限内に工事完了報告書などの提出ができない場合、制度の利用ができなくなりますのでご注意ください。

☎建設課 ☎22-1326

軽自動車の名義変更や車検はお早めに

毎年3月は軽自動車の名義変更、廃車などの各種手続きや検査申請が集中し、大変混雑します。特に週末や中旬以降に集中するため、長時間お待ちいただく場合があります。これらの手続きが必要な方は、早めに手続きをお済ませください。

●窓口の受付時間

・午前の部 8:45～11:45
・午後の部 13:00～16:00

※土・日・祝日は閉庁

☎軽自動車検査協会宮城主管事務所 (仙台市宮城野区苦竹4-2-20)
☎022-284-1368

平成25年度高齢者タクシー利用助成券を交付します

公共交通機関を利用できない満65歳以上の在宅高齢者の方に、タクシー料金の一部を助成します。下記の要件にすべて該当する方が対象です。利用を希望する方は、手続きをしてください。

●対象者 ①要介護3以上の認定を受けている方、②市民税非課税の方、③市税などに滞納がない方

●助成内容 助成券は、1カ月当たり3枚(1枚500円分)を単位として交付します。ただし、重度心身障害者移動サービス利用助成券の交付を受けている方は利用できません。

●申請に必要な物

印鑑、介護保険被保険者証

●受付開始日 3月1日(金)

※助成券の交付は、申請月の翌月分からです。該当要件を確認し、対象者には4月上旬までに郵送で交付します。

●申請場所 長寿課、市民課福祉窓口
☎長寿課 ☎22-1361

原付バイク・軽自動車などの廃車・名義変更手続きはお早めに

原付バイクや農耕作業車、軽自動車などは、4月1日現在で登録されている方に1年分の軽自動車税(※)が課税されます。現在使用していない車両を登録したままの場合や、名義人が死亡・転出している場合は、3月末までに廃車・名義変更手続きを済ませてください。3月は、軽自動車の登録・廃車の手続きなどで窓口が大変混雑します。できるだけ早い時期に手続きをお済ませください。※軽自動車税は、月割りで課税されたり、還付されたりすることはありません。

●車種別の手続き先

- ・原付バイクや農耕作業車など 税務課 ☎22-1313
- ・軽四輪・軽二輪など 軽自動車検査協会宮城主管事務所 ☎022-284-1368
- ・二輪小型自動車 東北運輸局宮城運輸支局 ☎050-5540-2011

市民課・税務課・収納管理室・健康推進課の窓口時間を延長します

●19時までの時間延長日

3月25日(月)・26日(火)

※納税相談窓口は20時まで利用可。

●休日窓口開設日時

3月31日(日)・4月7日(日)

9:00～16:00

●窓口取り扱い内容 住民異動届(転入・転出・転居など)、国民年金、国民健康保険の手続き、印鑑登録、住民

票、戸籍謄抄本、印鑑証明などの交付、所得証明などの交付、納税相談など。※内容により取り扱いできないものがあります。詳しくは、お問い合わせください。本人確認のため運転免許証や保険証などをお持ちください。

☎市民課 ☎22-1312
税務課・収納管理室 ☎22-1313
健康推進課 ☎22-1362

市民税・県民税の申告相談は3月15日(金)まで

申告は、市民税・県民税の算定や、国民健康保険税、後期高齢者保険料などの資料となる大切な手続きです。忘れずに、申告を行いましょう!

☎税務課 ☎22-1313

高齢者ミヤコーバス乗車証を交付します

満70歳以上の方に、ミヤコーバス白石遠刈田線(福岡方面)の乗車証と乗車券を交付します。

乗車券交付枚数は1カ月当たり4枚(1乗車:100円負担)です。

※白石蔵王駅～白石駅前間をご利用の方は、市民バスきゃっするくん「白角線・大張線」をご利用ください。

●対象者 平成25年度内に満70歳以上となる方(昭和19年4月1日までに生まれた方)で、ミヤコーバス白石遠刈田線(福岡方面)を利用する方

●手続きに必要な物 印鑑

●申請日時・場所

場 所	日 時
市役所 2階第2 会議室	3月29日(金)・4月1日(月)・2日(火) 9:00～11:30、13:00～15:00

※指定日に手続きできなかった方は4月3日(水)以降、市民課福祉窓口または長寿課で随時手続きができます。

☎長寿課 ☎22-1361

ご存じですか?

特別障害者手当と障害児福祉手当

■特別障害者手当

精神または身体に著しく重度の障がいがあるため、日常生活において常時特別な介護を必要とする、在宅の20歳以上の方に支給します。※施設入所者や3カ月以上の入院者は除きます。

●手当月額 26,260円

■障害児福祉手当

精神または身体に重度の障がいがあるため、日常生活において常時介護を必要とする、在宅の20歳未満の方に支給します。

※障害年金受給者や施設入所者は除きます。

●手当月額 14,280円

※各手当ともに、本人や扶養義務者の所得制限などの要件があります。手続きに必要な書類は福祉事務所に備え付けていますので、詳しくはお問い合わせください。

☎福祉事務所 ☎22-1400

4月から祝日もごみを収集します

3月まで、祝日はごみの収集をお休みしたり、曜日を変更したりしていましたが、4月からは祝日もごみの収集を行います。

広報しろいし2月号9ページに「ごみ収集日カレンダー(2月分～5月分)」を掲載していますので、ご確認ください。また、昨年11月から旧ごみ袋は使用できなくなりました。旧ごみ袋で出した場合は、回収されません。新しいごみ袋に入れ直し、次の回収日に出してください。

■ごみ袋は「レジ袋型2種類」です
もやせるごみ袋 資源ごみ
もやせないごみ袋 (透明・赤文字)
(黄色)



☎生活環境課 ☎22-1314

3月1日から7日まで 春季火災予防運動を実施します

～消すまでは 出ない 行かない 離れない～
(平成24年度全国統一防火標語)

宮城県では、平成20年6月1日から住宅用火災警報器の設置が義務化され、住宅用火災警報器の普及が進んでいます。市内でも住宅用火災警報器が作動し、火災を未然に防いだ事例が報告されています。

火災を未然に防ぎ、多くの尊い命を守るため、住宅用火災警報器を設置していない方は、早めに設置してください。また、空気が乾燥して火災が発生しやすい時期です。火気の取り扱いには十分注意してください。

●悪質訪問販売にご注意を

住宅用火災警報器の設置義務化と消火器の規格改正に伴い、消防職員などを装って、火災警報器や消火器を高額な価格で訪問販売する事例が増えています。

「おかしい」「怪しい」と思ったら、「買いません」とはっきり断り、消防署にご連絡ください。

☎白石消防署 ☎25-2259

異動の時期は国民年金の届け出が必要です

☎大河原年金事務所 ☎0224-51-3113 市民課 ☎22-1312

結婚や就職、転職、退職などで、国民年金第1号被保険者に変更になった方は、2週間以内に手続きが必要です。詳しくは、お問い合わせください。

■国民年金の手続き				
変 更 前	異 動 内 容	変 更 後	手 続 き 場 所	手 続 き に 必 要 な 物
第1号被保険者 (学生・自営業者など)	就職して厚生年金などに加入したとき	第2号被保険者	勤務先	勤務先にお問い合わせください
	厚生年金などに加入している配偶者に扶養されるようになったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先	配偶者の勤務先にお問い合わせください
	住所や氏名が変わったとき	引き続き第1号被保険者	市民課国民年金相談係	年金手帳・印鑑
第2号被保険者 (会社員・公務員など)	60歳になる前に退職したとき	第1号被保険者	市民課国民年金相談係	年金手帳・印鑑・資格喪失証明書
	退職し、厚生年金などに加入している配偶者に扶養されるようになったとき	第3号被保険者	配偶者の勤務先	配偶者の勤務先にお問い合わせください
	住所や氏名が変わったとき	引き続き第2号被保険者	勤務先	勤務先にお問い合わせください
第3号被保険者 (第2号被保険者に扶養されている配偶者)	就職して厚生年金などに加入したとき	第2号被保険者	勤務先	勤務先にお問い合わせください
	配偶者が退職したとき、または扶養されなくなったとき	第1号被保険者	市民課国民年金相談係	年金手帳・印鑑・資格喪失証明書

※日本国内に居住している20歳から60歳までの方は、国民年金の被保険者です。

～未来を担う子どもたちのために～ 公園の除染作業を行っています

現在、旭町第2公園、城南第1・第2公園、城南幼児遊園、城南1丁目公園、権現公園、越河公園の除染作業を行っています。

作業内容は、園内の除草を行い整地します。芝生の空間線量が高い場合は、地表から3cmほど刈り込みます。植栽付近に落ちている枯葉、枝なども除去し、遊具は表面をきれいにふき取ります。

この作業で、平均の空間放射線量が毎時0.23マイクロシーベルト以下になることを目指すとともに、市民の皆さんへ除染の効果や進捗状況をお知らせしていきます。



▲旭町第2公園の除染作業(遊具のふき取り)の様子

食品の放射能測定について

春野菜や山菜が採れる時期になると、食品の放射能測定の申込みが大変多くなることが見込まれます。

市では、測定器を1台増やし、また、性能を高め測定時間を短くするなど、昨年よりも1日当たりの受付件数を増やしていますが、それでも混雑することが予想されます。これまでの測定において、野菜や平成24年産の米からは、食品の基準値を超えた放射性セシウムは検出されていませんが、気になる方は、現在は比較的空いていますので、放射能対策室へお申し込みください。

測定には、事前予約が必要です。市民の方が生産、採取または贈与された自家消費用の食品や飲料水のみが対象です。

【事前準備にご協力ください】

検体は、事前に5mm程度に細かく切り刻んで、ビニール袋に入れてお持ちください。量は1kg(1,000mlの牛乳パックにすき間なく入れる程度)を目安に、少し多めにご準備ください。
※事前処理が不十分なときや量が足りないときは、測定できない場合があります。

☎放射能対策室(旧勤労青少年ホーム内) ☎25-3720 <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/taisaku/>

メークス株式会社が天王工業団地で地鎮祭 地域経済の活性化や雇用の創出など 震災復興に貢献したい!



▲地鎮祭で鍬入れをする森山会長

平成24年9月10日に本市と天王工業団地に「メークス株式会社東北工場」を建設する協定を締結した住宅基礎鉄筋製造大手の「メークス株式会社」(本社：茨城県守谷市)が平成25年1月23日、地鎮祭を行いました。地鎮祭には約30人が出席。森山雅明代表取締役会長は「インターから近いことや地盤が良いこと、さらに地元工業高校からの採用などを考慮して白石への立地を決めました。9月の操業開始を目指し、20人の新規雇用を見込んでいます。既に地元工業高校などから15人の採用を決めました。」

た。宮城、東北の復興・発展のため貢献したいと思いを話すと、白石への建設理由を話すとともに復興に向けて力になることを話しました。同社は国内に3つの製造拠点をもち、東北への進出は初めて。東北工場は、工業団地の約11,383㎡を購入し、工場や倉庫などを3棟を建設。鉄骨造平屋建てで延べ床面積は約5千㎡。投資額は約7億円強。年間約8,400戸分の一般住宅向け基礎鋼材を加工・出荷する予定で、8月完成、9月の操業を目指します。

東北工場は9月操業を目指す

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
～ 3月 3日(日)	9:00～16:00	木地雛の里 雛の宴展	弥治郎こけし村	入村無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	22ページ掲載
～ 3月 3日(日)	9:00～17:00	博物館建設準備室第13回企画展「震災を越えて～白石市の文化財レスキュー～」	白石城 歴史探訪ミュージアム	入場無料	博物館建設準備室 ☎22-1343	
～ 3月18日(月)	10:00～16:00	壽丸屋敷 「ほっこりおひなさま展」	壽丸屋敷	入場無料	白石まちづくり(株) ☎25-6054	
3月 1日(金)～ 3日(日)	—	第32回公民館まつり「展示の部」 1日 13:00～17:00 2日 9:00～17:00 3日 9:00～16:00	中央公民館	入場無料 (文化講演会、おもしろサイエンスショーは入場整理券必要)	中央公民館 ☎26-2453	2月号に掲載
3月 2日(土)	10:00～11:30	「おもしろサイエンスショー」 講師:サイエンスインストラクター 阿部 清人 さん				
3月 2日(土)	14:00～15:30	文化講演会 「出会いの人生から学んだこと」 講師:弁護士 菊地 幸夫 さん				
3月 3日(日)	9:30～16:00	「発表の部」				
3月 3日(日)	10:00～12:00	香道無料体験教室	碧水園	参加無料 (碧水園にお問い合わせください)	碧水園 ☎25-7949	22ページ掲載
3月10日(日)	10:00～15:00	碧水園茶会	碧水園	お茶券 500円	碧水園 ☎25-7949	22ページ掲載
3月16日(土)	13:30～16:00	キューブ新体操教室発表会	ホワイトキューブ	入場無料	ホワイトキューブ ☎22-1290	
3月17日(日)	13:00～15:00	碧水園講座生発表会	碧水園	入場無料	碧水園 ☎25-7949	22ページ掲載
3月23日(土)	18:30～(18:00開場)	宝くじまちの音楽会 「南こうせつ with ウー・ファン 心のうたコンサート」	ホワイトキューブ	全席指定 (チケットは完売しました)	ホワイトキューブ ☎22-1290	

3月の定例相談

Monthly Consultation

相談種別	日 時	会 場	電 話
人権擁護	3月15日(金)	10:00～15:00 市役所2階 第2会議室	生活環境課 ☎22-1314
行 政	3月15日(金)	10:00～15:00 市役所2階 第2会議室	生活環境課 ☎22-1314
無 料 法 律	3月15日(金)	10:00～15:00 市役所3階 第3会議室	生活環境課 ☎22-1314
農 家	3月11日(月)	10:00～12:00 農林振興センター	農業委員会 ☎22-1256
こころの相談 もの忘れ相談	3月 6日(水)	13:00～15:00 健康センター(要予約)	健康推進課 ☎22-1362
障 害 者	3月13日(水)・27日(水)	13:00～15:00 市役所2階 第2会議室	福祉事務所 ☎22-1400
補聴器巡回 サービス	・リオン:3月7日(木)・21日(木) ・ブルーム(旧ワイデックス):3月26日(火)	13:00～14:00 市役所1階 東側和室	福祉事務所 ☎22-1400

※4月のこころの相談・もの忘れ相談は27ページに掲載しています。

相談種別	日 時	会場・問い合わせ先
いじめ相談 (アライン)	i-line@city.shiroishi.miyagi.jp 【24時間受け付け】 ※電話相談も実施しています(毎週月～金 8:30～16:30)。	いじめ問題等対策室(教育委員会内) ☎22-1350
家庭児童相談	毎週月～金 8:30～16:00	総合福祉センター ☎22-1400
高齢者総合相談 (事前連絡必要)	毎週月～金 8:30～17:15	①地域包括支援センター(福祉センター内) ☎22-1466 ②在宅介護支援センター茶園 ☎25-9955 ③在宅介護支援センター八宮 ☎24-5222
青少年相談	毎週月・火・木・金 8:30～16:30	市役所4階 青少年相談センター ☎22-1342(内線445)
消費生活相談	毎週月・水・金 9:00～16:00	消費生活相談室(いきいきプラザ内) ☎22-0783
DV・セクハラ相談 (事前連絡必要)	毎週月・水・金 9:00～17:00 ※電話相談も実施しています。	男女共同参画相談支援センター (ふれあいプラザ内) ☎22-6035
障がい者虐待通報	24時間受け付け (平日は福祉事務所、夜間・休日は市役所警備室)	平日:福祉事務所 ☎22-1400 夜間・休日:市役所警備室 ☎25-2111



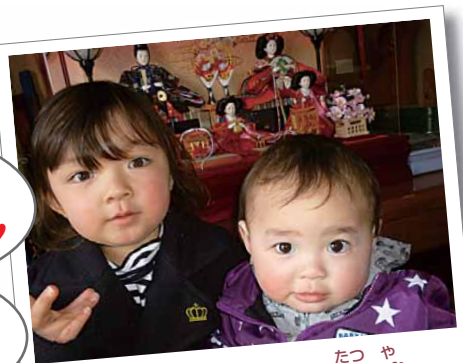
「めんこい鬼っ子集合」
大平小学校1年生の皆さん

わが家の
アイドル

ママからひとこと
いつまでも
やさしい子にそだってね♥

パパからひとこと
これからも
きょうだい仲良くな

※わが家のアイドルを募集中!
詳しくは総務課広報広聴係
(☎22-1331)へ



くさかり 草刈 あゆか ちゃん・龍哉 くん
かずぶ 一哉さん、ゆみ子さんご夫婦の長女・長男(旭町)

白石に幸せがいっぱい来ますように!

ひかり幼稚園の園児が豆まき 七福神に扮して福を呼ぶ



1_すまいるひろばで行われた豆まき 2_笑顔で「福踊り」を踊る園児 3_「幸せがいっぱい来ますように」と、園児から商店主に七福神の置物をプレゼント 4_商店街を練り歩き、七福神に扮して「鬼は外! 福は内!」と元気な声を上げる園児たち

節 分の日(2月3日)を前に、ひかり幼稚園の園児たちが「豆まき」を体験。白石に福を呼ぼうと元気な声を張り上げていました。

1月28日は、4歳児約100人が手作りの衣装を身にまとい恵比寿や大黒天、毘沙門天などの七福神しちふくじんに扮して駅前・中町・長町の商店街を練り歩き、豆まきをしながら無病息災や商売繁盛を願いました。園児たちが手作りの打ち出の小槌こづちや杖、タイなどを手に、「鬼は外! 福は内! 幸せがいっぱい来ますように」と元気な声で商店街を練り歩くと、店主や買い物客が笑顔でお出迎え。店先でオリジナルの「福踊り」を披露したほか、店主に手作りの七福神の置物をプレゼントして福を願いました。置物を受け取った店主は、「子どもたちから元気もらいました。福が来るように今年1年頑張

ります」と話していました。

また、1月30日は、昔むかしを伝える会きんぼらでるみ(金原輝美代表)と白石まちづくり株式会社が共催する恒例の「豆まき大会」がすまいるひろばで開催され、ひかり幼稚園の3~5歳児約200人が参加しました。「子どもたちに日本の伝統行事を伝えるとともに、子どもたちの笑顔で街に元気を届けたい」と始まったこの催しも、今年で8回目。昨年は大雪のため中止となりましたが、今年は晴天に恵まれ、園児たちの元気な声がひろばに響いていました。園児の前に赤・黄・緑色の3匹の鬼が「いじわるの鬼」「泣き虫鬼」「ちらかし鬼」となって登場すると、新聞紙を丸めて作った「豆」を投げつけて鬼退治。鬼退治の後は、「白石に福が来るように」と全員で「福踊り」を披露して、ひろばに訪れた人たちを楽しませていました。

インターネット
登録もできます

—皆さんの「力」で撮影誘致を!—
みやぎ・しろいしフィルムコミッション
エキストラ&サポートスタッフ募集中!

☎同事務局(市役所2階商工観光課内) ☎0224-22-1321
<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/shoukan/film/>



「しろいし安心メール」の登録方法

「shiro-i@mpx.wagmap.jp」あてに空メールを送信して、案内に従ってご登録ください。二次元バーコード対応携帯電話をお持ちの方は、右のバーコードをご利用ください。



※今月の定例相談は34ページに掲載しています。

★職場をやめたときや社会保険の扶養から抜けたときは、そのことが分かる証明をお持ちの上、市民課で「国民年金」「国民健康保険」の手続きを行ってください。